

平成 1 7 年版

消 防 年 報

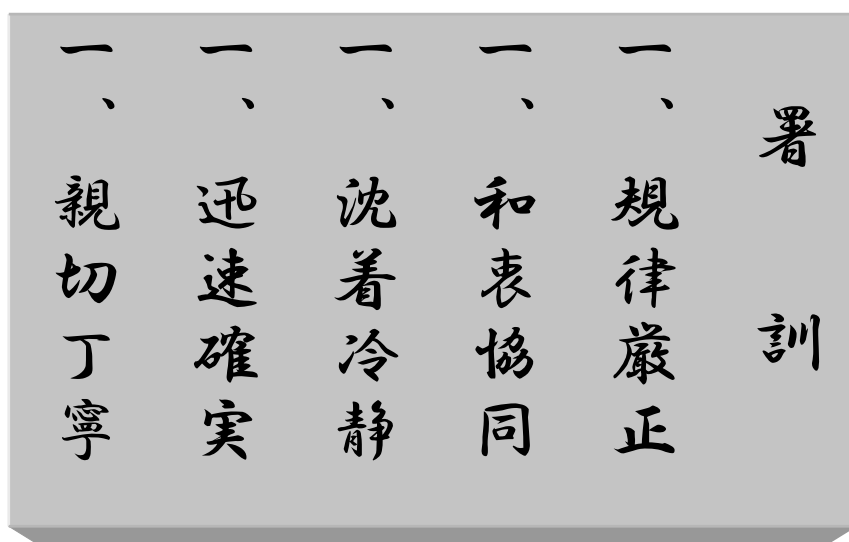
北 広 島 町 消 防 本 部

はじめに

この消防年報は、北広島町の現勢及び消防行政に関する諸般の事象を収録し、本町の消防実態を広く紹介するとともに、将来の参考に資するために編集したものです。なお、この年報は主として平成18年4月1日現在により収録したのですが、一部これらによらないものについては、当該表にそれぞれ記載する年月日によるものです。

また、平成17年2月1日に芸北町、大朝町、千代田町、豊平町計4町が市町村合併し、北広島町となりましたが、芸北地域の常備消防業務は引き続き山県西部消防組合に加入しています。

平成18年6月



北広島町消防本部

〒731-1531 広島県山県郡北広島町春木516番地

電話 0826-72-0119

FAX 0826-72-5145

「大切に！！生命・財産・ふる里を」

目 次

概 要

1	位置及び地勢	1
2	人口、世帯数、面積	2
3	消防車両等配置表及び配置図	2
(1)	消防車両等配置表	2
(2)	消防車両等配置図	3
4	北広島町消防本部沿革	4
5	平成17年度重点施策体系	10
6	消防応援協定	10

総務編

1	北広島町消防本部の組織	11
2	歴代管理者、議長、消防長	12
(1)	歴代管理者	12
(2)	歴代組合議長	12
(3)	消防長	12
3	消防庁舎の概要	13
4	消防職員の現況	14
(1)	定員と実員	14
(2)	職員の配置状況	14
(3)	職員の経験年数	15
(4)	職員の年齢	15
(5)	職員の研修状況	16

予防編

1	特殊対象物状況	17
2	3階以上の建築物の棟数	18
3	立入検査実施状況	18
4	防火管理者選任状況	18
5	防火管理者資格講習会実施状況	18
6	火災予防条例等に基づく各種届出事務処理状況	19
7	危険物施設状況	20
8	危険物施設等事務処理状況	20
9	建築同意事務処理状況	21
10	広報活動実施状況	21
11	自主防火組織一覧表	22
(1)	幼年消防クラブ	22
(2)	少年消防クラブ	22
(3)	女性防火クラブ	22
(4)	自主防災組織	22

警防編

1	消防車両の配置と性能	23
2	消防機械器具現有状況	24
3	消防無線現有状況	27
4	火災	29
(1)	平成17年の火災概況	29

(2)	出火原因別火災発生状況	30
(3)	地域別火災発生状況	31
(4)	過去5年間の火災件数及び損害額等の推移	31
(5)	過去5年間の主な建物火災	31
(6)	時間・月別火災発生状況	32
(7)	曜日・月別火災発生状況	32
(8)	月別火災発生状況	33
(9)	過去5年間の火災件数の推移	34
(10)	過去5年間の管轄別火災件数	34
5	救急	35
(1)	平成17年の救急概況	35
(2)	救急隊別出場件数状況	36
(3)	管内・外居住別搬送人員状況	36
(4)	事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員状況	37
(5)	現場到着所要時間別出場件数状況	38
(6)	収容所要時間別搬送人員状況	38
(7)	町別出動件数	39
(8)	時間別救急発生件数	39
(9)	救急出場・搬送人員の過去5年間の推移	40
(10)	過去5年間の管轄内・外医療機関収容率	40
6	救助	41
(1)	平成17年の救助概況	41
(2)	過去5年間の救助活動状況	42
7	その他の出動	43
(1)	平成17年のその他の出動概況	43
(2)	過去5年間のその他の出動状況	43
8	119番取扱状況	44
(1)	平成17年の119番受信件数	44
(2)	119番取り扱い状況	44
(3)	月別・地域別119番受信件数	44
(4)	119番地域別受信状況	44
(5)	119番受信種別状況(地域別)	45
(6)	過去5年間の119番受信状況(種別・地域別)	46
9	出動指令状況	47
10	緊急通報(あんしん電話)受信状況	48
11	気象観測状況	49

消防団編

1	消防団長	50
2	報酬・手当	50
3	管内消防団員数	51
4	消防団員の在職年数・年齢	51
(1)	在職年数	51
(2)	年齢	52
5	消防ポンプ車等の保有状況	52
6	町内水利状況	53
7	消防団組織表	54

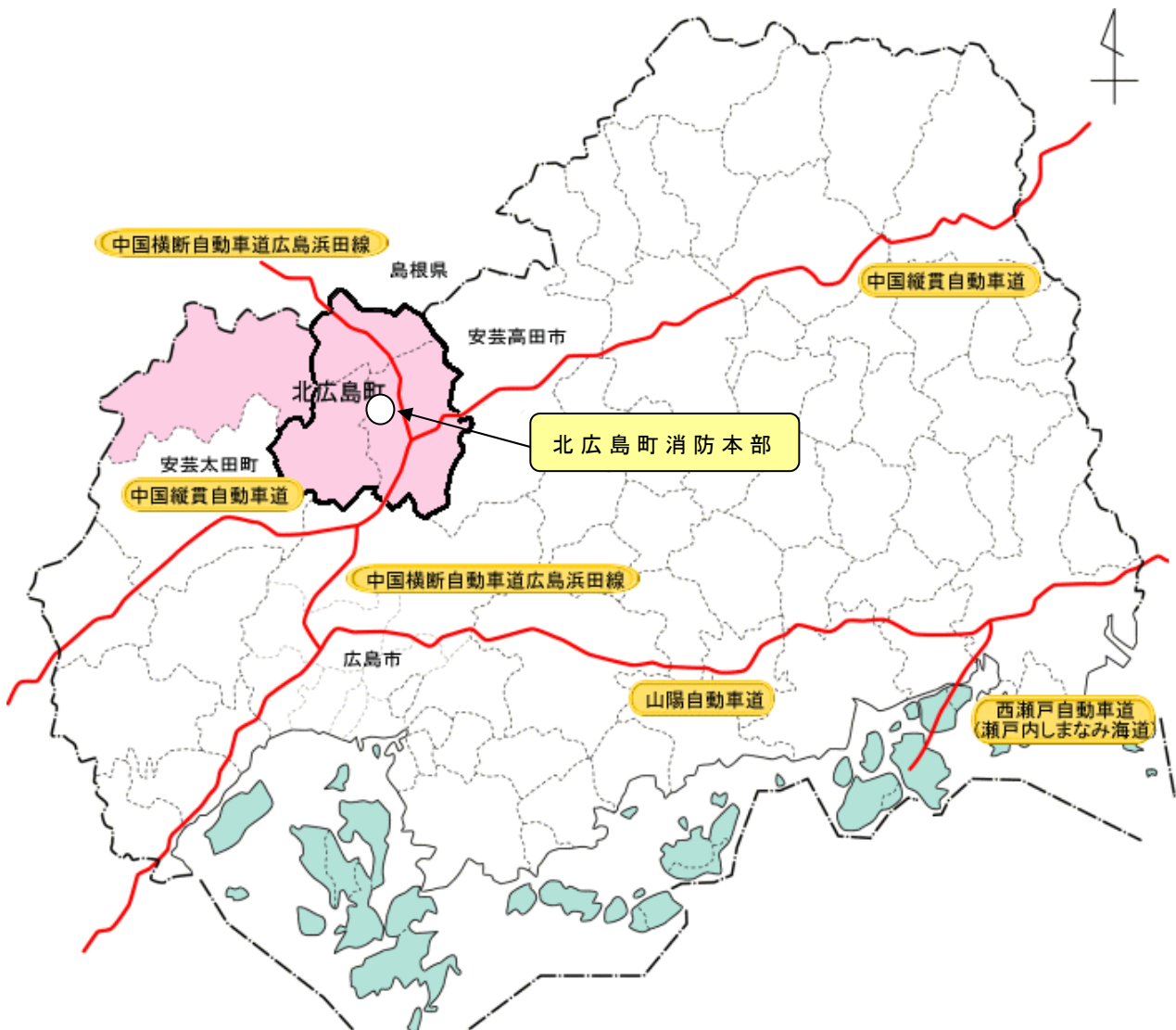
1 位置及び地勢

当消防本部は、広島県の北西部である山県郡の東部に位置する北広島町（芸北地域、大朝地域、千代田地域、豊平地域）の内芸北地域を除く3地域を管轄し、南は広島市に接し、北は島根県邑智郡邑南町に接する県境の農村地帯である。

管内は、東西に中国自動車道が通過し、南北に浜田自動車道と接続しており、京阪神地域と九州方面への中継点として位置し、また広島市と島根県浜田市、江津市を結ぶ陰陽連絡の交通の要衝であって、江の川水系に属する地域が70%、太田川支流の水系に属する地域が30%で両河川の水源地である。

管轄の面積は392.23km²を有し、林野率80%で林間の耕地が多く、過疎の現象を呈しているのが現状である。しかしながら近年、広島都市圏に接していることもあって、交通条件、地域資源の活用などによって観光・レクリエーションエリアとして都市部との交流が盛んになっている。

気象的には、平成17年の平均気温は12.7℃、年間降雨量は1,436.5mm、積雪にあっては、数十年ぶりに100cmにおよぶ積雪を記録した。



2 人口、世帯数、面積












	北 広 島 町			
地 域 別	芸北地域	大朝地域	千代田地域	豊平地域
面 積	253.63km ²	90.50 km ²	171.07 km ²	130.66 km ²
人 口	2,916人	3,274人	10,504人	4,347人
世 帯 数	1,068世帯	1,344世帯	4,061世帯	1,788世帯
常 備 消 防	山 県 西 部 消 防 組 合	北 広 島 町 消 防 本 部		
非 常 備 消 防	北 広 島 町 消 防 団			

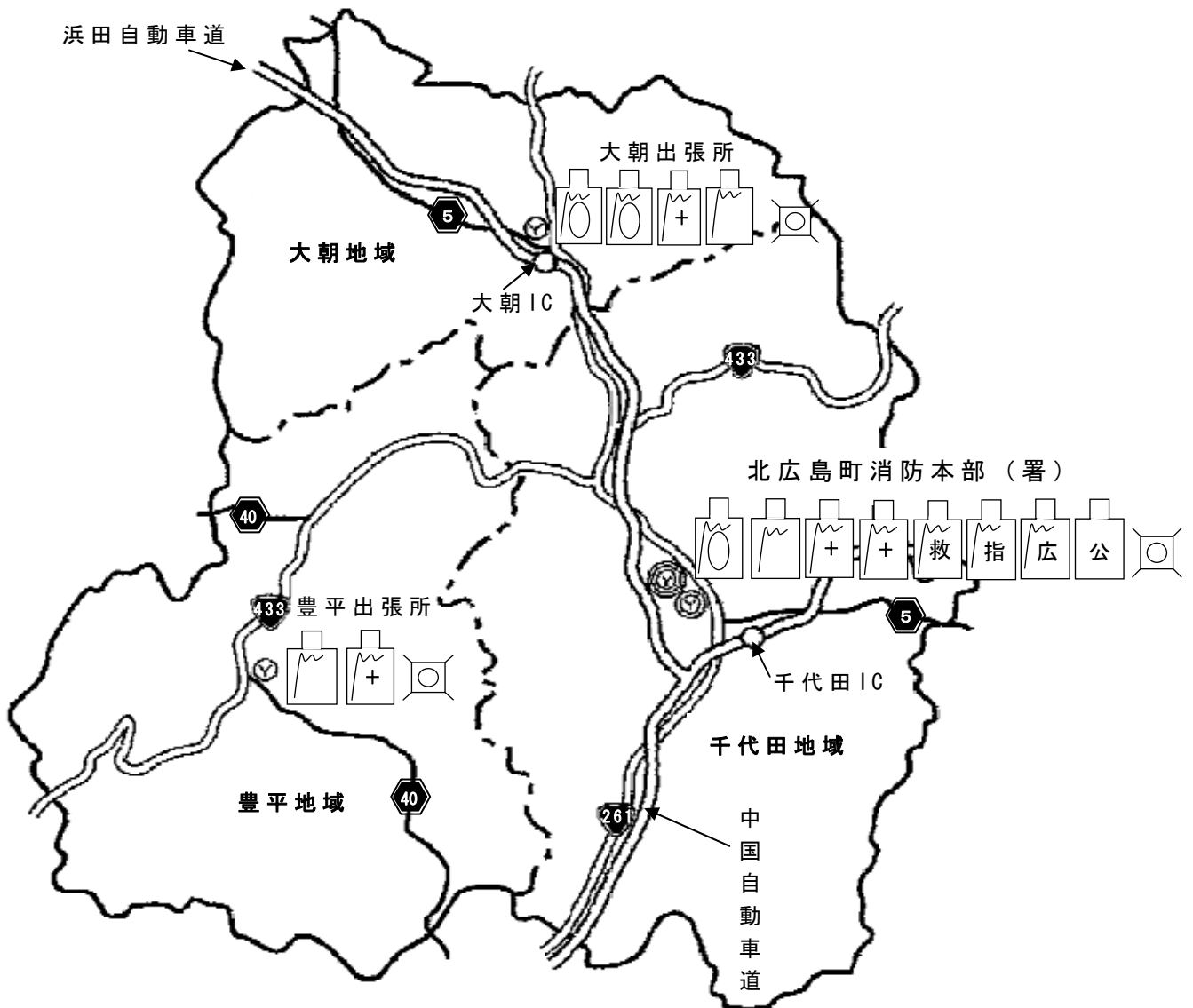
3 消防車両等配置表及び配置図

(1) 消防車両等配置表

車 両 等	署 所 別					計
	消防本部	本 署	豊 平 出 張 所	大 朝 出 張 所		
救助工作車		1				1
水槽付消防ポンプ自動車		1		2		3
消防ポンプ自動車		1	1			2
小型動力ポンプ		1	1	1		3
高規格救急自動車		2	1	1		4
指揮車	1					1
査察広報車	1					1
公用車	1					1
計	3	6	3	4		16

(2) 消防車両等配置図

記号	意味		タンク車		指揮車
	消防本部		ポンプ自動車		広報車
	消防署		救急車		公用車
	出張所		救助工作車		小型動力ポンプ



4 北広島町消防本部沿革

年 月 日	概 要
昭 54 08 14	山県東中部消防組合設立許可(広島県知事・指令市第114号)
昭 54 09 10	消防長以下11名の消防吏員採用
昭 54 09 20	119番設置
昭 54 10 01	ウツミ物産(株)所有の事務所を昭和54年10月1日から昭和55年7月3日までの間借用し仮事務所とする。
昭 54 10 09	広島市消防局より救急車(3B型)1台借用(昭和54年10月9日～昭和55年1月31日)
昭 54 10 09	指揮車(トヨタ クラウン)1台購入
昭 54 10 11	開庁式
昭 54 10 19	本署 消防無線電話開設
昭 54 10 18	本署 救急業務開始 中国自動車道千代田～三次間供用開始
昭 55 01 19	日本損害保険協会から救急車(ニッサン3B型)の寄贈を受け本署に配備
昭 55 03 30	予防査察車(三菱ジープ4WD)1台購入
昭 55 04 01	消防吏員19名増員(実員30名)
昭 55 04 01	予防業務開始
昭 55 04 02	政令指定を受ける。(自治省・告示第81号)
昭 55 04 07	本部・署庁舎起工式
昭 55 07 25	消防ポンプ自動車(BD-I型)1台購入、本署に配備
昭 55 07 30	庁舎(本部・署)完成 鉄筋コンクリート造2階建・延べ面積506.19㎡・総工費83,051千円
昭 55 08 01	本部及び署を千代田町大字春木516番地に移転
昭 55 08 01	本署 警防業務開始
昭 55 08 01	大朝出張所仮事務所(大朝町基幹集落センター)において救急業務開始
昭 55 08 01	大朝出張所 消防無線電話開設
昭 55 09 26	大朝出張所庁舎完成 鉄筋コンクリート平屋建・延べ面積220.66㎡・総工費36,975千円 大朝出張所 大朝町大字新庄921番地の3に移転
昭 55 10 27	山林火災用ポンプ購入
昭 55 11 17	山県東中部消防組合同規約変更許可(広島県知事・指令市第230号)
昭 55 12 11	林野火災特別地域に指定される。
昭 55 12 20	救急車(トヨタ2B型)1台購入 大朝出張所に配備
昭 56 04 01	消防吏員10名増員(実員40名)
昭 56 07 29	豊平出張所庁舎完成(豊平町都志見230番地の1) 鉄筋コンクリート平屋建・延べ面積239.21㎡・総工費42,726千円
昭 56 07 29	消防ポンプ自動車(ニッサンBD-I型)2台購入、大朝・豊平両出張所にそれぞれ配備
昭 56 08 01	豊平出張所開設 警防・予防業務開始(豊平町より三菱2B型救急車借用)
昭 56 08 01	豊平出張所 消防無線電話開設
昭 56 08 01	大朝出張所 警防業務開始
昭 56 09 21	日本消防協会から救急車(トヨタ2B型)の寄贈を受け豊平出張所にそれぞれ配備
昭 57 03 31	小型動力ポンプ積載車(トヨタ)3台購入し、本署・豊平・大朝出張所にそれぞれ配備
昭 57 03 31	千代田町消防団より消防無線10W2基1W2基譲渡される。
昭 57 04 30	大朝出張所 車庫完成
昭 57 05 15	豊平出張所 車庫完成
昭 57 05 20	本署 訓練塔完成(簡易)
昭 57 05 21	高田地区消防組合と消防相互応援協定の締結
昭 57 11 10	本署 気象観測装置設置
昭 58 03 24	中国自動車道 千代田～鹿野間供用開始(全線開通)
昭 58 06 10	本署 ホース洗い場設置

年 月 日	概 要
昭 58 07 13	広島県内共通波設置
昭 58 08 10	気象観測装置に温度湿度センサー取り付け
昭 59 10 01	本署 危険物屋内貯蔵所完成(燃料確保の為)
昭 59 10 22	社団法人日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車(三菱)の寄贈を受け、本署に配備
昭 59 12 17	広島県同栄社共済農業協同組合連合会から救急車(ニッサン2B型)の寄贈を受け、本署に配備
昭 60 04 01	備
昭 61 01 16	消防吏員1名採用(退職補充 定員40名 実員40名)
昭 61 09 10	救急車(ニッサン3B型 本署配備)廃棄処分 通信指令室完成
昭 61 09 15	コンクリートブロック造・建築面積14.02㎡・建築費2,270千円
昭 62 01 16	119番集中システム運用開始
昭 62 03 31	例規集の造本30部
昭 62 04 01	初代消防長退職
昭 62 10 01	広島市消防局より派遣消防長就任(2代)
昭 62 10 02	広島県内広域消防相互応援協定締結
昭 62 10 17	消防潜水隊発足
昭 63 03 30	山県東中部危険物安全協会設立
昭 63 03 24	社団法人日本損害保険協会から救急車(ニッサン2B型)の寄贈を受け大朝出張所に配備 陰陽(県境)隣接広域消防相互応援協定調印式 江津市外7町村消防組合消防本部 備北地区消防組合消防本部 高田地区消防組合消防本部 山県東中部消防組合消防本部
昭 63 03 31	消防吏員1名退職
昭 63 04 01	消防吏員1名採用(退職補充 定員40名 実員40名)
昭 63 05 27	課制度施行
昭 63 05 27	水防工作隊発足
昭 63 06 10	消防山岳隊発足
平 元03 10	昭和63年度山県郡合同水防工法訓練指導
平 元03 31	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による人事交流調印式(県庁)
平 元04 01	2代消防長離任(派遣期間満了に伴う)
平 元04 01	広島市消防局より派遣消防長就任(3代)
平 元09 14	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による人事交流開始(消防士長各1名)
平 元09 28	吉木婦人消防隊 県知事表彰授賞
平 元10 11	千代田局119番増設
平 元10 18	400メガヘルツ帯携帯無線機4台購入
平 元10 20	消防組合10周年記念式典(記念誌発刊等)
平 元11 21	双葉幼年消防クラブ 日本防火協会から鼓笛セット受領
平 02 02 15	日本防火協会から広報車(ニッサン)の寄贈を受け本署に配備
平 02 02 18	査察広報車(スバル4WD)廃棄処分
平 02 03 07	消防山岳隊運搬車(三菱ジープ4WD)廃棄処分
平 02 05 22	広島県内航空消防応援協定締結
平 02 09 08	山岳救助用として400メガヘルツ帯、携帯無線機3台購入
平 02 09 13	管理者交代(千代田町長から大朝町長)
平 02 12 18	管理者就離任式
平 03 01 15	消防ポンプ自動車(三菱CD-I型)1台購入、本署に配備
平 03 03 22	消防ポンプ自動車(トヨタBD-I型本署配備)廃棄処分
平 03 03 31	日本自動車工業会から救急車(トヨタ2B型4WD)の寄贈を受け、豊平出張所に配備
平 03 03 31	3代消防長離任(派遣期間満了に伴う) 消防吏員1名退職

年 月 日	概 要
平 03 04 01	広島市消防局より派遣消防長就任(4代)
平 03 04 01	消防吏員1名採用(退職補充 定員40名 実員40名)
平 03 04 01	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による第2次人事交流(消防司令補・消防士)
平 03 04 21	毎日勤務者週42時間勤務(第2及び第4土曜日閉庁)施行
平 03 04 21	隔日勤務者46時間勤務施行
平 03 04 25	管理者交代(大朝町長から豊平町長)
平 03 10 24	指揮車(トヨタクラウン)廃棄処分
平 03 10 30	浜田自動車道(浜田～千代田)消防相互応援協定締結
平 03 11 20	指揮車(スバルレガシー)購入
平 03 12 05	消防無線全国共通波基地局増設
平 03 12 06	緊急通報システムセンター機器(あんしん電話)新設 稼動開始
平 03 12 07	浜田自動車道全線開通
平 03 12 19	山県東中部消防組合理約変更許可(広島県知事・指令地第88号)
平 04 01 31	公用車(トヨタマークII)廃棄処分
平 04 01 31	救急車(ニッサン2B型豊平出張所配備)廃棄処分
平 04 02 24	公用車(トヨタマークII)購入
平 04 03 31	消防吏員1名退職
平 04 04 01	週40時間勤務の施行及び浜田自動車道の全線開通に伴う業務増のため消防吏員7名採用(定員46名 実員46名)
平 04 04 01	隔日勤務者週44時間勤務施行
平 04 05 20	山県東中部防火連絡協議会設立
平 04 07 10	広島県新救急医療情報システム始動
平 04 10 31	本署車庫、事務所等増築工事完了 鉄骨造2階建・延べ面積97.3㎡・総工費16,419千円
平 04 11 05	双葉保育所幼年消防クラブ県知事表彰授賞
平 05 01 20	大朝出張所車庫棟増築工事完了 鉄骨造平屋建・延べ面積28.8㎡・総工費1,906千円
平 05 01 27	救助工作車(日野レンジャー)を購入し本署に配備
平 05 02 02	広島県同栄社共済農業協同組合連合会から救急車(ニッサン2B型4WD)の寄贈を受け本署に配備
平 05 03 31	積載車(トヨタ本署配備)廃棄処分
平 05 04 01	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による第3次人事交流(消防士長各1名)
平 05 07 11	週40時間勤務(完全土曜閉庁)施行
平 05 09 09	救急救命士養成課程1名派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 05 10 26	広島県内高速道路消防相互応援協定締結
平 05 10 28	畑地区119番通報デジタル化(千代田局化)
平 06 03 31	4代消防長離任(派遣期間満了に伴う)
平 06 04 01	広島市消防局より派遣消防長就任(5代)
平 06 04 01	山県東中部消防本部と広島市消防局による人事交流開始(消防司令各1名)
平 06 04 27	最初の救急救命士資格取得(1名)
平 06 09 08	救急救命士養成課程派遣1名(広島市消防局救急救命士養成所)
平 06 11 01	広島県総合防災行政無線局開局(平成7年4月1日運用開始)
平 06 12 08	救急車(ニッサン2B型大朝出張所配備)廃棄処分
平 07 01 17	兵庫県南部地震(阪神、淡路大震災)により応援部隊を派遣(9日間)
平 07 01 30	高規格救急自動車(トヨタ2B型4WD)を購入し本署に配備
平 07 03 31	山県東中部消防組合15周年記念式典
平 07 04 01	山県東中部消防本部と山県西部消防本部による人事交流(消防司令補、消防副士長)
平 07 04 01	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による第4次人事交流(消防士長、消防士)
平 07 04 27	救急救命士資格取得(1名)実員2名

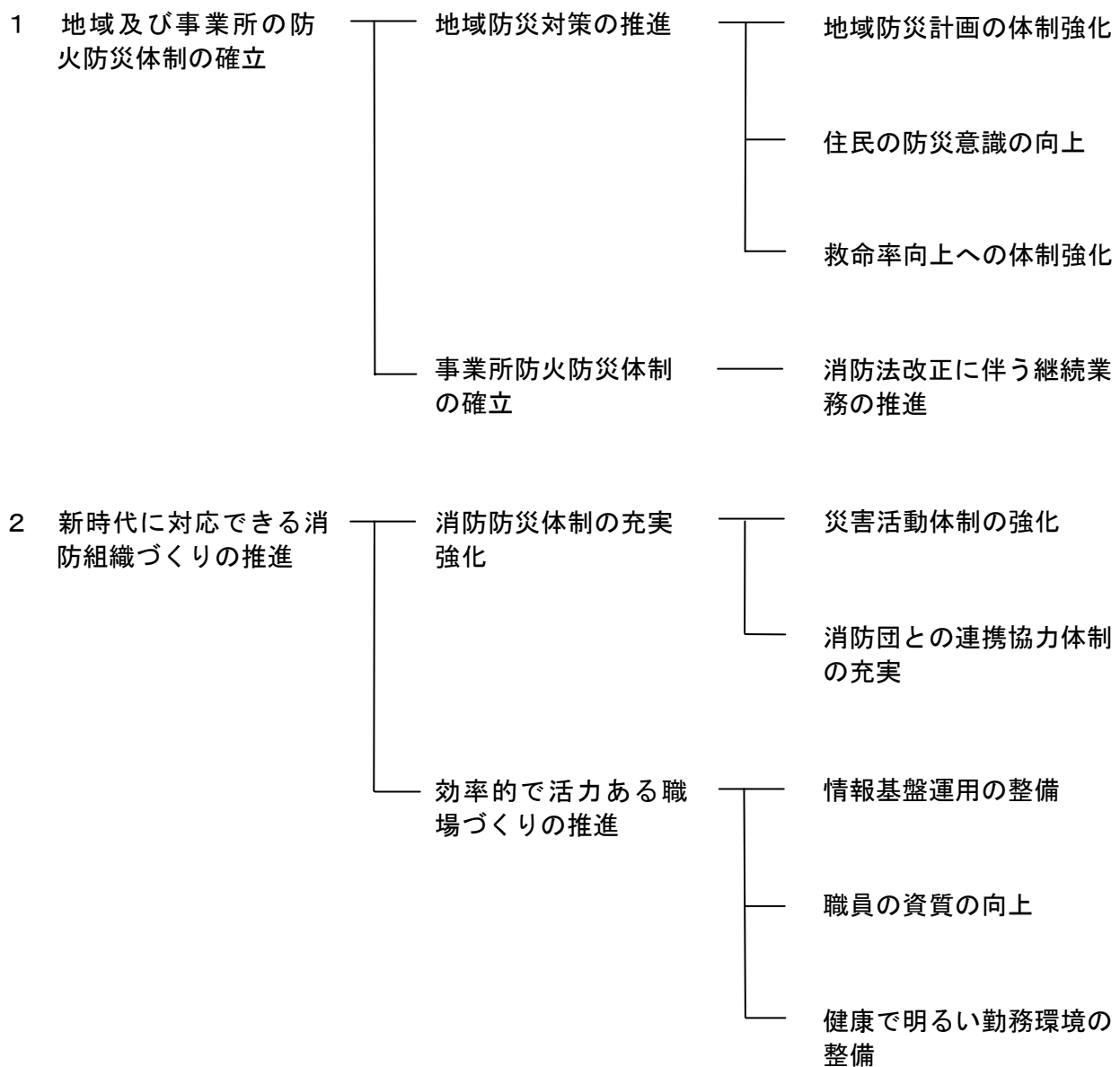
年 月 日	概 要
平 07 08 01	社団法人日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車(ニッサンコンドル)の寄贈を受け大朝出張所に配備
平 07 09 12	救急救命士養成課程1名派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 07 12 29	消防ポンプ自動車(いすゞエルフCD-I型4WD)を購入し、豊平出張所に配備
平 08 01 05	消防無線機10W(固定1基、移動1基)購入
平 08 01 10	積載車(トヨタ大朝出張所配備)廃棄処分
平 08 01 31	消防無線機10W(林野用固定1基、移動3基)可搬式送水装置2組購入
平 08 03 14	積載車(トヨタ豊平出張所配備)廃棄処分
平 08 03 29	山県東中部消防組合同規約変更許可(広島県知事・指令地方第97号)
平 08 03 31	消防吏員1名退職
平 08 04 01	消防吏員1名採用(退職補充 定員46名 実員46名)
平 08 04 01	山県東中部消防本部と広島市消防局による第2次人事交流(消防司令各1名)
平 08 05 17	救急救命士資格取得(1名)実員3名
平 08 07 11	広島県防災ヘリコプター応援協定締結
平 08 09 12	救急救命士養成課程1名派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 08 10 01	消防組織法の一部改正による消防職員委員会設置
平 08 10 13	第51回国民体育大会消防警備
平 09 03 31	5代消防長離任(派遣期間満了に伴う)
平 09 04 01	広島市消防局より派遣消防長就任(6代)
平 09 04 01	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による第5次人事交流(消防士長、消防士)
平 09 04 14	本部(署)の借地を買入れ、公有財産とする(1,177㎡)
平 09 05 01	本部(署)及び両出張所の電話番号変更(本部(署)・豊平出張所0119番、大朝出張所1119番)
平 09 05 15	救急救命士資格取得(1名)実員4名
平 09 06 05	山県東中部危険物安全協会発足10周年記念防災講演(前・島原市長 鐘ヶ江 官一氏)
平 09 06 30	消防緊急通信指令施設工事入札
平 09 09 03	通信指令室増築工事入札
平 09 09 11	救急救命士養成課程1名派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 09 09 12	都志見婦人防火クラブ広島県消防協会長表彰受賞
平 09 09 30	養護老人ホーム「仁愛園」と蔵迫3区の災害応援協力協定締結式
平 09 10 22	第1回自衛消防隊消防競技大会開催(33事業所、46チーム出場)
平 09 11 04	特別養護老人ホーム「やすらぎ」と大朝5丁目部落の災害応援協力協定締結式
平 09 11 14	消防無線機10W(移動局1基)購入
平 09 11 28	通信指令室増築工事完了 鉄骨造平屋建・建築面積57.6㎡・建築費32,000千円
平 09 12 02	特別養護老人ホーム「ゆりかご荘」及び「ケアハウスゆりかご」と阿坂自治会の災害応援協力協定締結式
平 10 02 03	山県東中部消防組合同規約変更許可(広島県知事・指令地方第95号)
平 10 01 26	龍山八幡神社、枝宮八幡神社の境内及び上本家に喫煙等を禁止する制札を建植
平 10 02 09	消防無線機10W(基地局1基)購入
平 10 03 04	自治体消防発足50周年記念防災講演会 講演者(東京大学地震研究所広島地震観測所 主任 三浦 勝美氏)
平 10 03 17	消防緊急通信指令施設工事完了(総工費72,975千円)
平 10 04 01	消防緊急通信指令システム運用開始
平 10 04 01	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による第6次人事交流(消防司令各1名)
平 10 04 01	山県東中部消防本部と広島市消防局による人事交流(消防士長各1名)
平 10 05 14	救急救命士資格取得(1名)実員5名
平 10 05 21	消防緊急通信システム開設式
平 10 09 11	救急救命士養成課程1名派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 10 10 23	第2回自衛消防隊消防競技大会開催(38事業所、48チーム出場)

年 月 日	概 要
平 10 11 09	携帯電話からの119番通報受付業務の開始
平 10 11 09	第1回全国消防広報コンクールポスター部門で、消防庁長官表彰受賞
平 10 11 27	消防無線機10W(移動局1基)購入
平 11 02 18	第7回全国救急隊員シンポジウムが広島市で開催され、救急救命士を含む5名がデモンストラーションに出場
平 11 03 31	6代消防長離任(派遣期間満了に伴う)
平 11 04 01	7代消防長就任(部内登用)
平 11 04 01	広島市消防局から次長就任
平 11 04 01	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による第7次人事交流(消防士長、消防士)
平 11 04 01	本部(署)の借地を買入れ、公有財産とする(751㎡)
平 11 04 01	組織改正(消防署の課制を係制に改正、副署長2名制を導入)
平 11 04 20	消防無線機5W(移動局2基)購入
平 11 04 22	救急救命士資格取得(1名)実員6名
平 11 06 28	消防無線機5W(移動局1基)購入
平 11 09 09	救急救命士養成課程1名派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 11 09 30	本署消毒室完成
平 11 10 19	山県東中部消防組合設立20周年記念式典
平 11 12 31	コンピューター西暦2000年問題警戒(第一次)
平 12 02 29	コンピューター西暦2000年問題警戒(第二次)
平 12 03 31	次長広島市消防局へ帰任(定員46名、実員45名)
平 12 04 01	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による第8次人事交流(消防司令補、消防副士長)
平 12 04 21	救急救命士資格取得(1名)実員7名
平 12 08 17	豊平出張所消防ポンプ自動車(BD-I)廃棄処分
平 12 09 07	救急救命士養成課程1名派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 12 09 09	高規格救急自動車(トヨタ2B型4WD)を購入し豊平出張所に配備
平 12 09 26	広報車(ニッサン)廃棄処分
平 12 09 29	豊平出張所救急自動車(トヨタ2B型4WD)を広報車に改造し本署に配備
平 12 10 20	第3回自衛消防隊消防競技大会開催(33事業所、42チーム出場)
平 13 01 18	特別養護老人ホーム「正寿園」・老人保健施設「あけぼの」・医療法人明和会「益田病院」と新宮町・東横町防災ボランティアとの災害救護応援協力協定締結式
平 13 02 20	山県東中部消防組合災害弱者対策基本計画策定
平 13 02 28	高規格救急自動車(トヨタ2B型4WD)を購入し大朝出張所に配備
平 13 03 24	芸予地震発生(大規模地震対応マニュアルに基づき対処)
平 13 03 31	事務吏員1名退職
平 13 03 31	山県東中部消防本部と広島市消防局による人事交流者帰任(消防司令補、消防士長)
平 13 04 01	消防吏員、事務吏員各1名採用(退職及び欠員補充 定員46名 実員46名)
平 13 04 01	山県東中部防火協会設立(危険物安全協会と防火連絡協議会の統合による)
平 13 05 10	救急救命士資格取得(1名)実員8名
平 13 06 12	平成13年度婦人防火クラブ員救急講習会モデル地域指定を受ける(豊平町5クラブ)
平 13 06 28	本署庁舎屋根・外壁等の補修工事
平 13 07 11	消防無線機5W(移動局2基)購入
平 13 07 19	本署公共下水道排水設備工事施行
平 13 08 31	消防無線機10W(移動局1基購入)
平 13 09 10	救急救命士養成課程1名派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 13 09 26	訓練塔改修整備
平 13 10 17	第4回自衛消防隊消防競技大会開催(30事業所、34チーム出場)
平 13 10 23	中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練参加(高知県、1隊5名)
平 13 10 30	大朝出張所油庫改修工事
平 13 12 03	日本消防協会「予防活動助成事業」により婦人消防隊ジャンパー25着新調
平 14 04 01	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による第9次人事交流(消防司令補、消防士長)

年 月 日	概 要
平 14 04 18	救急救命士資格取得(1名)実員9名
平 14 05 13	女子更衣室改装工事
平 14 06 17	本署水道配管変更工事
平 14 06 20	豊平出張所集落排水工事
平 14 07 19	化学防護服(3着)購入
平 14 08 27	本署玄関、ドアフローア、ヒンジ取替工事
平 14 09 09	救急救命士養成課程1名派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 14 10 01	千代田ヘリポート開所
平 14 10 23	第5回自衛消防隊消防競技大会開催(30事業所、33チーム出場)
平 14 11 30	消防吏員1名退職
平 15 04 01	消防吏員1名採用(退職補充 定員46名 実員46名)
平 15 04 01	山県東中部消防組合理約変更許可(広島県知事 指令市行第10号)
平 15 04 21	救急救命士資格取得(1名)実員10名
平 15 06 30	消防吏員1名退職
平 15 07 16	本署インターネット接続工事
平 15 08 01	消防無線機1w(4基)購入
平 15 09 02	救急救命士養成課程1名派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 15 09 02	豊平出張所フェンス改修工事
平 15 10 01	消防吏員1名採用(退職補充 定員46名 実員46名)
平 15 11 14	山県東中部消防組合長期基本計画の策定
平 16 03 15	新生消防本部移行検討会設置
平 16 04 16	広島圏域メディカルコントロール協議会設置
平 16 04 21	救急救命士資格取得(1名)実員11名
平 16 06 07	豊平出張所食堂フロア張替え工事
平 16 06 15	本署ノートパソコン(3台)購入
平 16 07 22	大朝出張所食堂の壁、天井及び床張替え工事
平 16 09 02	救急救命士養成課程1名派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 17 01 23	大朝町閉庁式
平 17 01 29	千代田町閉庁式
平 17 01 29	豊平町閉庁式
平 17 01 31	山県東中部消防組合閉庁
平 17 02 01	北広島町(新町)開設に伴い新生消防本部へ移行 北広島町消防本部開庁
平 17 04 27	救急救命士資格取得(1名)実員12名
平 17 08 26	豊平出張所屋外灯光機取替え工事
平 17 08 28	豊平出張所停電時対策工事
平 17 09 06	豊平出張所シャッター取替え工事
平 17 09 13	携帯119直接受信対応工事
平 17 09 13	財団法人日本宝くじ協会よりAEDリトルアントレーニングシステムセット寄贈
平 17 09 13	レーダルAEDトレーナーⅡ購入
平 18 03 09	大朝出張所災害対応特殊消防ポンプ自動車(水槽付きCD-I)更新に伴い以前の消防タンク 自動車は予備車に移行
平 18 03 09	車載型消防用超短波無線電話装置更新
平 18 03 27	本署高規格救急自動車更新に伴い以前の高規格救急自動車は予備救急自動車に移行
平 18 03 31	消防吏員1名退職

5 平成17年度重点施策体系

—— 基本方針：安心・安全・防災の輪 未来に向けて豊かなまちづくり ——



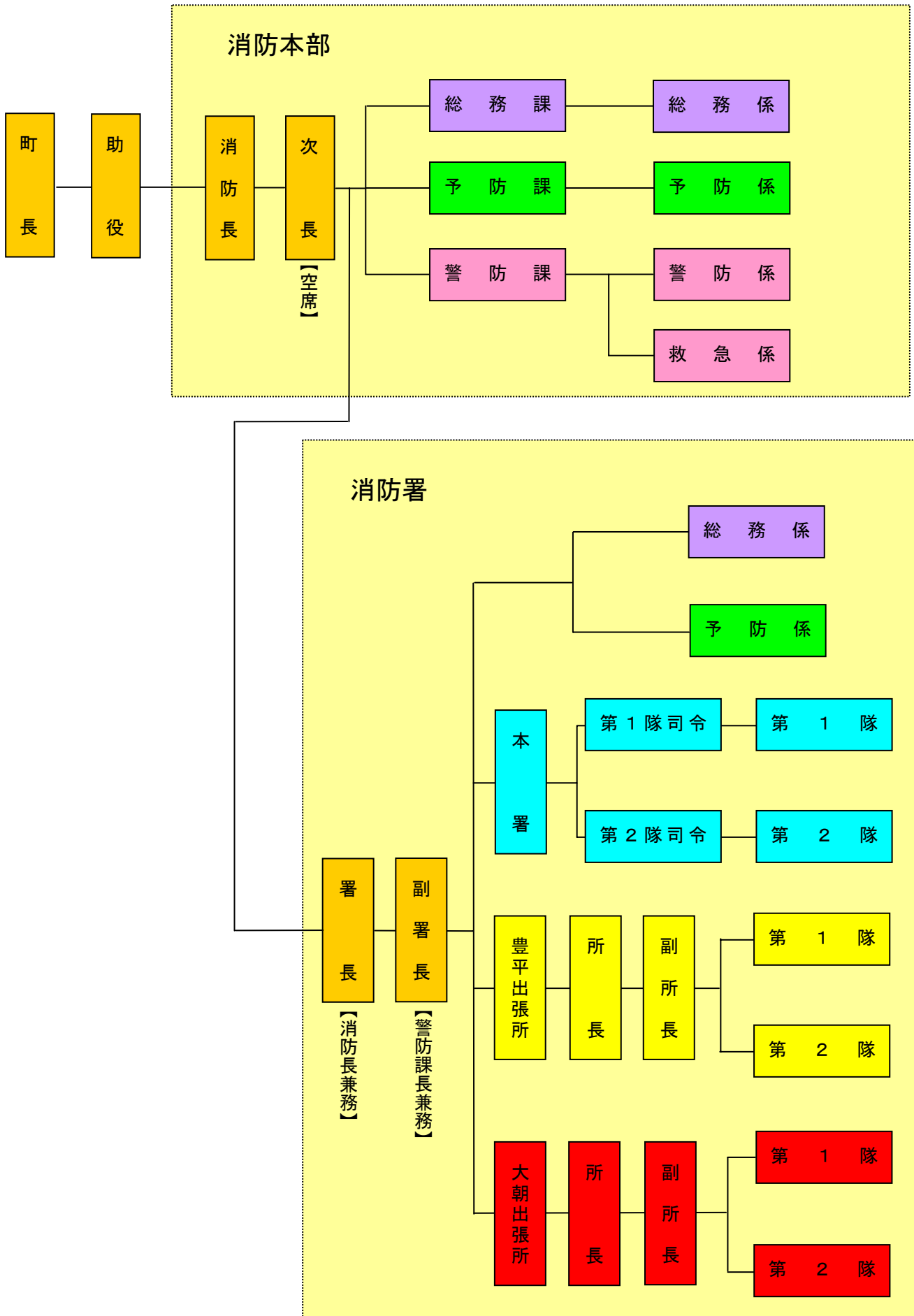
6 消防応援協定

- 広島県内広域消防相互応援協定 昭和62年10月1日締結
- 広島県内航空消防応援協定 平成2年3月7日締結
- 浜田自動車道（浜田～千代田）消防相互応援協定 平成3年10月30日締結
- 広島県内高速道路消防相互応援協定 平成5年10月26日締結
- 広島県防災ヘリコプター応援協定 平成8年7月11日締結
- 県境隣接広域消防相互応援協定 平成17年4月1日締結

総務編



1 北広島町消防本部の組織



2 歴代管理者、議長、消防長

(1) 管理者

区分	氏名	在職年数	在職期間	備考
初代	井上 一位	11年6ヶ月	昭54. 8.14 ~ 平2. 9. 5	千代田町
2代	脇本 大六	6ヶ月	平2. 9. 6 ~ 平3. 4.25	大朝町
3代	前田 達郎	13年9ヶ月	平3. 4.25 ~ 平17. 1.31	豊平町

(2) 組合議長

区分	氏名	在職年数	在職期間	備考
初代	加計 平男	4年4ヶ月	昭54. 8.20 ~ 昭58.11.30	大朝町
2代	多田 春男	4年	昭58.12. 6 ~ 昭62.12. 2	大朝町
3代	六信 来	4年	昭62.12. 2 ~ 平3.11.30	大朝町
4代	村田 史郎	3年	平3.11.30 ~ 平6.12.17	千代田町
5代	六信 来	3年	平6.12.22 ~ 平9.11.30	大朝町
6代	村田 史郎	1年	平9.11.30 ~ 平10.12.17	千代田町
7代	伊藤 博夫	6年2ヶ月	平10.12.24 ~ 平17. 1.31	大朝町

(3) 消防長

区分	氏名	在職年数	在職期間	備考
初代	泉 洋吉	7年6ヶ月	昭54. 9.10 ~ 昭62. 3.31	
2代	山根 光夫	2年	昭62. 4. 1 ~ 平元. 3.31	派遣
3代	香川 堅	2年	平元. 4. 1 ~ 平3. 3.31	派遣
4代	有田 幸悦	3年	平3. 4. 1 ~ 平6. 3.31	派遣
5代	小田 敏数	3年	平6. 4. 1 ~ 平9. 3.31	派遣
6代	広川 清昭	2年	平9. 4. 1 ~ 平11. 3.31	派遣
7代	若本 啓二		平11. 4. 1 ~	

3 消防庁舎の概要

北広島町消防本部（署）



鉄筋コンクリート造（2階建）昭和55年7月施工
敷地面積 1928.00㎡ 建築面積 369.97㎡ 延面積 661.16㎡

豊平出張所



豊平出張所住所
北広島町都志見230-1
TEL・FAX 0826-83-0119

鉄筋コンクリート造（平屋建）昭和56年7月施工
敷地面積 1196.76㎡ 建築面積 252.18㎡
延面積 239.21㎡

大朝出張所

大朝出張所住所
北広島町新庄921-1
TEL・FAX 0826-82-1119

鉄筋コンクリート造（平屋建）昭和55年9月施工
敷地面積 1157.00㎡ 建築面積 220.51㎡
延面積 220.66㎡



4 消防職員の現況

(1) 定員と実員

区分	階級別	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	事務職員	合計
	定員	1	7	10	27			1	46
実員	1	5	11	21	3	3	1	45	

(2) 職員の配置状況

区分	階級別	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	事務職員	合計
	消防本部	消防長	1						
総務課			1	1	2	1	1	1	7
予防課			1	2	4		1		8
警防課			3	5	3	1	1		13
消防署	本署	(1)	(3)	(7)	(9)	(2)	(3)		(25)
	豊平出張所			1	7				8
	大朝出張所			2	5	1			8
合計	1	5	11	21	3	3	1	45	

() は本部兼職

(3) 職員の経験年数

階級別 年数	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	事務職員	合計
3年未満						1		1
3～4						1		1
4～5						1	1	2
5～6								
6～7								
7～8								
8～9								
9～10								
10～11								
11～12								
12～13								
13～14				5	1			6
14～15					1			1
15～16								
16～17								
17～18				1				1
18～19								
19～20								
20～21				1				1
21～22								
22～23								
23年以上	1	5	11	14	1			32
合計	1	5	11	21	3	3	1	45

(4) 職員の年齢

階級別 年齢	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	事務職員	合計
21～25						1		1
26～30						2	1	3
31～35				4	1			5
36～40				1	1			2
41～45			4	6	1			11
46～50		4	7	9				20
51～55	1	1		1				3
56～60								
合計	1	5	11	21	3	3	1	45

(5) 職員研修状況

教育・研修名		年度	2 年 以 前	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	計		
消 防 大 学 校			6	1	1					1									9		
救 急 救 命 士 養 成 所						1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			12		
消 防 学 校	初 任 教 育		39	1	3				1					1		1	1		47		
	幹 部 教 育	初 級		13																13	
		中 級		3	1															4	
	特 別 教 育			17	1	1			1				2	1	1	3	3	2	5	37	
	専 科 教 育	警 防		12																12	
		救 急 I		38	1	3														42	
		救 急 II			1	4	6	9	5	5	5	2	1							38	
		救 急 標 準							2	2					1		1	1		7	
		氣 管 挿 管																4	4	8	
		薬 剤 投 与																			
		救 助		23	1	1								1		1				1	28
		水 難 救 助			1	1															2
		無 線		13							1							1			15
		予 防		15											1						16
		査 察		13	1																14
火災原因調査			8	1						1				1						11	
危 険 物			9		1															10	
西部広域研修	監 督 者 研 修											1	1	1					3		
	管 理 職 員 研 修											1	1	1					3		
広 島 県 自 治 総 合 研 修 セ ン タ ー	監 督 者 研 修													1	1	1	1	1	5		
	管 理 職 員 研 修													1					1		

予防編



幼年消防クラブ視察研



防火ポスター審査



地下タンク検査



自主防災組織防火指導

1 特殊対象物状況

政令区分	用途別	合計	千代田地域	豊平地域	大朝地域	
1	イ	劇場、映画館、観覧場	4	2	2	
	ロ	公会堂、集会場	83	48	23	12
2	イ	キャバレー、カフェー	2	2		
	ロ	遊技場、ダンスホール	2	2		
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗				
3	イ	待合、料理店	3	2		1
	ロ	飲食店	12	7	2	3
4		百貨店、マーケット、店舗	30	23	2	5
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	16	12	1	3
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	100	84	1	15
6	イ	病院、診療所、助産所	12	9	1	2
	ロ	老人福祉施設、保育所	27	14	7	6
	ハ	幼稚園、養護学校	2	2		
7		小、中、高、大学校、各種学校	55	23	13	19
8		図書館、美術館、博物館	5	3	2	
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場				
	ロ	イ以外の公衆浴場				
10		車両の停車場				
11		神社、寺院、教会	9		2	7
12	イ	工場、作業場	251	149	62	40
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫、駐車場	22	12	4	6
	ロ	飛行機の格納庫				
14		倉庫	151	119	25	7
15		前各項に該当しない事業所	136	88	30	18
16	イ	特定用途を含む複合防火対象物	92	59	15	18
	ロ	その他の複合防火対象物	24	15	2	7
16の2		地下街				
16の3		準地下街				
17		重要文化財	3	1		2
18		50メートル以上のアーケード				
19		市町村長の指定する山林				
20		自治省令で定める舟車				
合計			1041	676	194	171

2 3階以上の建築物の棟数

項 別	地域別		千代田地域				豊平地域				大朝地域			
	階 数	合計	3階	4階	5階	6階以上	3階	4階	5階	6階以上	3階	4階	5階	6階以上
1項イ		1					1							
3項	イ	1	1											
	ロ	2		1						1				
4項		2	2											
5項	イ	5		2	1	1					1			
	ロ	26	11	5	5	4	1							
6項	イ	4	1	2							1			
	ロ	1						1						
7項		9	1			1	4				3			
12項イ		9	7	1		1								
15項		5	2	1			2							
16項	イ	6	2	1			2				1			
	ロ	2	2											
合 計		73	29	13	6	7	10	1			6	1		

3 立入検査実施状況

区 分	地域別		千代田地域	豊平地域	大朝地域
	合計				
特定防火対象物	77		38	13	26
非特定防火対象物	133		95	20	18
危険物製造所等	164		112	29	23
一人暮らし老人家庭	416		119	165	132
合 計	790		364	227	199

4 防火管理者選任状況

区 分	地域別		千代田地域	豊平地域	大朝地域
	合計				
8条対象物数	416		250	82	84
選任届出数	400		244	73	83
消防計画届出数	375		228	70	77

5 防火管理者資格講習会実施状況

講 習 種 別	開 催 回 数 (年 月 日)	受講者数
甲種防火管理者資格講習	1回 H17. 7. 7~H17. 7. 8	32
乙種防火管理者資格講習	—	

6 火災予防条例等に基づく各種届出事務処理状況

届 出 区 分		地域別			
		合計	千代田地域	豊平地域	大朝地域
消 防 法 令 関 係	消 防 用 設 備 等 計 画 書	22	19	3	
	消 防 用 設 備 等 着 工 届	24	18	5	1
	消 防 用 設 備 等 設 置 書	13	9	2	2
	消 防 用 設 備 等 点 検 結 果 報 告 書	241	150	41	50
	防 火 管 理 者 選 (解) 任 届	49	26	11	12
	消 防 計 画 作 成 (変 更) 届	60	35	12	13
	圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 貯 蔵 取 扱 届	7	7		
	毒 劇 物 貯 蔵 取 扱 届				
	液 化 石 油 ガ ス 貯 蔵 取 扱 届				
火 災 予 防 条 例 関 係	防 火 対 象 物 使 用 開 始 届	27	22	2	3
	ボ イ ラ ー ・ 炉 ・ か ま ど 等 設 置	22	18	4	
	変 電 ・ 発 電 ・ 蓄 電 池 設 備 等 設 置	23	17	4	2
	ネ オ ン 管 灯 設 備 設 置 届				
	少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 届	18	7	9	2
	指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 届	7	7		
	水 素 ガ ス を 充 て ん す る 気 球 の 届				
	催 物 開 催 届	10	3	4	3
	煙 火 打 ち 上 げ ・ 仕 掛 花 火 の 届	34	8	9	17
	道 路 工 事 届	43	28	15	
	水 道 断 ・ 減 水 届	2	2		
火 災 と ま ぎ ら わ し い 行 為 の 届	185	108	51	26	
合 計		787	484	172	131

7 危険物施設状況

施設名		地域別			
		合計	千代田地域	豊平地域	大朝地域
製造所		1	1		
貯蔵所	屋内貯蔵所	28	21	5	2
	屋外貯蔵所	3	2	1	
	屋外タンク貯蔵所	27	24	3	
	屋内タンク貯蔵所	1	1		
	地下タンク貯蔵所	44	30	5	9
	移動タンク貯蔵所	13	9	1	3
	簡易タンク貯蔵所				
取扱所	給油取扱所	33	20	9	4
	販売取扱所				
	移送取扱所				
	一般取扱所	25	22	1	2
合計		175	130	25	20

8 危険物施設等事務処理状況

区分		地域別			
		合計	千代田地域	豊平地域	大朝地域
申請関係	設置許可申請	4	2	2	
	変更許可申請	10	8	2	
	完成検査申請	13	10	3	
	タンク検査申請				
	仮使用承認申請	8	7	1	
	仮貯蔵、仮取扱承認申請				
合計		35	27	8	
届出関係	譲渡・引渡・名義変更届	34	19	10	5
	種類・数量変更届	1	1		
	廃止届	3	3		
	保安監督者選任届	8	5	2	1
	簡易変更届	4	3	1	
合計		50	31	13	6

9 建築同意事務処理状況

用 途		地域別			
		合計	千代田地域	豊平地域	大朝地域
用 途 区 分	特 定 防 火 対 象 物	10	5	3	2
	非 特 定 防 火 対 象 物	26	25	1	
	一 般 住 宅	4	4		
	そ の 他	11	11		
合 計		51	45	4	2
工 事 区 分	新 築	34	33		1
	増 築	8	6	2	
	そ の 他	9	6	2	1
合 計		51	45	4	2

10 広報活動実施の状況

実 施 内 容		地域別			
		合計	千代田地域	豊平地域	大朝地域
防 火 講 習 会	回数	22	5	17	0
	人員	886	108	778	0
消 防 訓 練 立 会 指 導 (避難・消火訓練等)	回数	91	49	27	15
	人員	4,266	2,581	1,246	439
見 学 説 明	回数	14	12	2	0
	人員	290	272	18	0
有、無線での町内放送回数		107	47	34	26
町 広 報 紙 等 記 事 掲 載		12	12		
移動広報（予防運動、パレード）		76	28	32	16
催物等参加（ふるさとまつり等）		4	1	1	2

11 自主防火組織一覧表

(1) 幼年消防クラブ

NO	団体名	人員数	クラブ事務局所在地
1	双葉保育園幼年消防クラブ	23	北広島町志路原
2	本地保育所幼年消防クラブ	69	北広島町本地
3	新庄保育所幼年消防クラブ	48	北広島町新庄
4	川戸保育所幼年消防クラブ	20	北広島町川戸
5	南方保育所幼年消防クラブ	12	北広島町南方
6	吉坂保育所幼年消防クラブ	51	北広島町阿坂
7	都谷保育所幼年消防クラブ	25	北広島町戸谷
8	大朝保育所幼年消防クラブ	62	北広島町大朝

(2) 少年消防クラブ

NO	団体名	人員数	クラブ事務局所在地
1	西横町子供会少年消防クラブ	13	北広島町壬生
2	大朝小学校少年消防クラブ	73	北広島町大朝
3	新庄小学校少年消防クラブ	67	北広島町新庄
4	大塚小学校少年消防クラブ	20	北広島町大塚
5	石井谷子供会少年消防クラブ	6	北広島町石井谷
6	豊平東小学校少年消防クラブ	35	北広島町志路原
7	豊平南小学校少年消防クラブ	75	北広島町阿坂
8	豊平西小学校少年消防クラブ	43	北広島町戸谷

(3) 女性防火クラブ

NO	団体名	人員数	クラブ事務局所在地
1	吉木女性防火クラブ(消防隊)	98	北広島町吉木
2	長笹女性防火クラブ(消防隊)	67	北広島町長笹
3	都志見女性防火クラブ	77	北広島町都志見
4	阿坂女性防火クラブ	119	北広島町阿坂
5	今吉田女性防火クラブ	87	北広島町今吉田
6	上石女性防火クラブ	17	北広島町上石
7	中原女性防火クラブ	33	北広島町中原

(4) 自主防災組織

NO	団体名	世帯数	事務局所在地
1	共盛地区自主防災会	32	北広島町戸谷
2	志路原自主防災会	121	北広島町志路原
3	上石地区自主防災会	48	北広島町上石
4	中原地区自主防災会	85	北広島町中原
5	吉木地区自主防災会	154	北広島町吉木

警防編



1 消防車両の配置と性能

所属	車両種別	呼出名	対空表示	年式	車両名称	級別	主要装備
本 部	指揮車	北広指揮1	北広指	H3	スバル レガシィ 1,820cc 5人	—	—
	広報車	北広広報1	北広報	H3	トヨタ ハイエース 2,780cc 8人	—	—
	公用車	—	—	H4	トヨタ マークII 1,830cc 5人	—	—
本 署	救急車	北広救急1	北広救1	H18	トヨタ ハイデック 3,370cc 7人	2B型	9項目対応資器材 特定行為3項目対応
	水槽付ポンプ 自動車	北広タク1	北広T1	H7	ニッサン コンドル 6,925cc 7人	A-1	空気呼吸器 ホースカー
	消防ポンプ 自動車	北広中型1	北広P1	H2	三菱 キャンター 市原3段タービン 4,214cc 6人	A-2	空気呼吸器 ホースカー 可搬ポンプ
	救助工作車	北広救助1	北広R1	H5	日野 レンジャー 7,410cc 5人	—	救助機材一式
	非常用救急車	北広救急4	北広救4	H7	トヨタ ハイデック 3,968cc 7人	2B型	9項目対応資器材 特定行為3項目対応
豊 平 出 張 所	救急車	北広救急3	北広救3	H12	トヨタ ハイデック 3,370cc 7人	2B型	9項目対応資器材 特定行為3項目対応
	消防ポンプ 自動車	北広中型3	北広P3	H7	イズズ エルフ 4,570cc 6人	A-2	空気呼吸器 ホースカー 可搬ポンプ
大 朝 出 張 所	救急車	北広救急2	北広救2	H13	トヨタ ハイデック 3,370cc 7人	2B型	9項目対応資器材 特定行為3項目対応
	水槽付ポンプ 自動車	北広タク2	北広T2	H18	日野 デュトロ 4,000cc 5人	A-2	空気呼吸器 ホースカー
	水槽付ポンプ 自動車	北広タク4	北広T4	S59	三菱 ファイター 6,919cc 7人	A-1	空気呼吸器 ホースカー

2 消防機械器具現有状況

区分	品名	本署	豊平	大朝	合計
消 火 用 器 具	消防用ホース 65 mm	89	63	74	226
	ホースバック	12	8	13	33
	管そう 65 mm用	8	8	10	26
	ターレット	2	1	1	4
	分岐金具	4	4	5	13
	異型金具	10	3	4	17
	逆延長金具	2	2	2	6
	消火栓スタンド	1	1	2	4
	エアフォームノズル	3	2	2	7
	消火薬剤 (ℓ)	300	200	300	800
フォグガン	2	1	1	4	
林 野 火 災 用 器 具	背負式消火水のう	37	35	41	113
	可搬式消火ポンプ	1	1	1	3
	消防用ホース 50 mm	52	26	38	116
	管そう 50 mm用	3	2	1	6
	スコップ (水防用と兼用)	13	7	28	48
	腰なた	3	2	2	7
	組立水槽	5	3	4	12
	チェーンソー	1	1	1	3
可搬式送水装置	2	1	1	4	

区分	品名	本署	豊平	大朝	合計
救急救助用器具	酸素吸入器	2	1	1	4
	人工蘇生器	4	1	1	6
	酸素ボンベ 10.0ℓ	8	4	4	16
	酸素ボンベ 7.0ℓ	2	—	1	3
	酸素ボンベ 2.0ℓ	9	3	2	14
	携帯用担架	7	3	1	11
	マジックギブス	2	1	1	4
	バックボード	2	1	1	4
	エアーバンテージ	—	1	1	2
	自動吸引器	3	1	1	5
	空気呼吸器	11	3	6	20
	空気ボンベ 6ℓ	4	4	6	14
	空気ボンベ 8ℓ	28	4	5	37
	エンジンカッター	1	1	1	3
	エアーカッター	1	—	—	1
	救命ブイ	1	1	1	3
	ポートパワー	1	1	1	3
	エアーソー	1	—	—	1
	大型油圧器具一式	1	—	—	1
	可搬式ウインチ TU - 16	2	—	—	2
カラビナ	81	34	28	143	
救命索発射銃	2	—	—	2	

区分	品名	本署	豊平	大朝	合計
救急救助用器具	アーク式溶断機	1	—	—	1
	携帯用ガス検知器	2	1	1	4
	マット型空気ジャッキ	2	—	—	2
	発電機	2	2	2	6
	投光器	1	2	1	4
水難救助用器具	空気ボンベ 12ℓ	8	—	—	8
	空気ボンベ 14ℓ	8	—	—	8
	ウェイト 1 kg	90	—	—	90
	ウェイト 2 kg	30	—	—	30
	B・C ジャケット	10	—	—	10
	レギュレーター	10	—	—	10
	コンビゲージ	10	—	—	10
	水中ナイフ	6	—	—	6
	水中ライト	3	—	—	3
	水中時計	3	—	—	3
	浮き輪	3	—	—	3
	救命胴衣	8	—	—	8
	ボンベ残圧測定器	1	—	—	1
	ゴムボート	2	—	—	2
	丸型ブイ	5	—	—	5
	マリンキャップ	8	—	—	8
ドライスーツ式	4	—	—	4	
個人装備品（注※）	19	—	—	19	

（注※）個人装備品とは

マスク・スノーケル・フィン・ウェットスーツ・ブーツ・グローブ・ウェイトベルト・リザーブ棒

3 消防無線現有状況

所属	無線局呼出名称	局区分	型式	出力	実装周波数 (CH)
本部	きたひろ消防(第1装置)	基地局	CM 5538MT	10W	1. 2. 3
	きたひろ消防(第2装置)		CM 5538MT	10W	1. 2. 3. 4. 5
	きたひろ消防(第3装置)		CM 5538MT	10W	1. 2. 3
大朝	きたひろ消防大朝	基地局	CM 5438MT	5W	1. 2. 3
豊平	きたひろ消防豊平	固定局 ----- 基地局	CM 5538MT	10W	1. 2. 3
本部 ・ 本署	きたひろ救急1(救急車)	陸上移動局	VM 1135T	10W	1. 2. 3. 4. 5
	きたひろ中型1(ポンプ車)	陸上移動局	VM 1135T	10W	1. 2. 3. 4. 5
	きたひろタンク1(タンク車)	陸上移動局	CM 5565MT	10W	1. 2. 3. 4. 5
	きたひろ救助1(救助工作車)	陸上移動局	CM 5538MT	10W	1. 2. 3
	きたひろ広報1(広報車)	陸上移動局	VM 1135T	10W	1. 2. 3. 4. 5
	きたひろ指揮1(指揮車)	陸上移動局	CM 5066MT	10W	1. 2. 3. 4. 5
	きたひろ救急4(救急車)	陸上移動局	CM 5538MT	10W	1. 2. 3
	きたひろ指揮4(携帯型)	陸上移動局	SC 3510GST	10W	1. 2. 3
	きたひろ11(携帯型)	陸上移動局	CP 5067T	5W	1. 2. 3. 4. 5
	きたひろ12(携帯型)	陸上移動局	CP 5067T	5W	1. 2. 3. 4. 5
	きたひろ13(携帯型)	陸上移動局	CP 5067T	5W	1. 2. 3. 4. 5
	きたひろ14(携帯型)	陸上移動局	CP 5067T	5W	1. 2. 3. 4. 5
	きたひろ101(携帯型)	携帯局 ----- 陸上移動局	VM 1130T	1W	1. 2. 3. 4. 5
	きたひろ41(携帯型)	陸上移動局	24XJU3110T	1W	6
	きたひろ42(携帯型)	陸上移動局	24XJU3110T	1W	6
	きたひろ43(携帯型)	陸上移動局	24XJU3110T	1W	6
きたひろ44(携帯型)	陸上移動局	24XJU3110T	1W	6	

大 朝 出 張 所	きたひろ救急2 (救急車)	陸上移動局	CM 5538MT	10W	1. 2. 3. 4. 5
	きたひろタンク2 (タンク車)	陸上移動局	VM 1135T	10W	1. 2. 3. 4. 5
	きたひろタンク4 (タンク車)	陸上移動局	CM 5538MT	10W	1. 2. 3. 4. 5
	きたひろ指揮2 (携帯型)	陸上移動局	CM 5538T	10W	1. 2. 3. 4. 5
	きたひろ21 (携帯型)	陸上移動局	VM 1138T	5W	1. 2. 3. 4. 5
	きたひろ22 (携帯型)	陸上移動局	VM 1138T	5W	1. 2. 3. 4. 5
	きたひろ45 (携帯型)	陸上移動局	GL2000	1W	6
	きたひろ46 (携帯型)	陸上移動局	GL2000	1W	6
豊 平 出 張 所	きたひろ救急3 (救急車)	陸上移動局	CM 5566MT	10W	1. 2. 3. 4. 5
	きたひろ中型3 (ポンプ車)	陸上移動局	CM 5538MT	10W	1. 2. 3. 4. 5
	きたひろ指揮3 (携帯型)	陸上移動局	CM 5538T	10W	1. 2. 3. 4. 5
	きたひろ31 (携帯型)	陸上移動局	VM 1138T	5W	1. 2. 3. 4. 5
	きたひろ32 (携帯型)	陸上移動局	VM 1138T	5W	1. 2. 3. 4. 5
	きたひろ47 (携帯型)	陸上移動局	GL2000	1W	6
	きたひろ48 (携帯型)	陸上移動局	GL2000	1W	6

※ 周波数とそのチャンネル番号及びその用途等

周波数及びチャンネル	周波数名称	用 途
1CH=149.75MHz	消 防 波	消防署の基地局・陸上移動局との交信
2CH=148.29MHz	県内共通波	県内の消防機関所属の基地局・陸上移動局との交信
3CH=150.73MHz	全国共通波1	全国の消防機関所属の基地局・陸上移動局との交信
4CH=148.75MHz	全国共通波2	〃
5CH=154.15MHz	全国共通波3	〃
6CH=466.35MHz	署 轄 波	消防署所属の陸上移動局との交信

4 火災

(1) 平成17年の火災概況

火 災 発 生 件 数	21件
建 物 林 野 車 両 そ の 他	9件 5件 4件 3件
火 災 損 害 額	58,482千円
建 物 焼 損 面 積	2,059㎡
林 野 焼 損 面 積	31a
焼 損 棟 数	13棟
り 災 世 帯 数	8世帯
り 災 者 数	27人
死 者	1人
負 傷 者	2人

(2) 出火原因別火災発生状況

区分 出火原因		火災 件数	火災種別				焼損面積		死傷者		損害額 (千円)	用途別													
			建 物	林 野	車 両	そ の 他	建 物 (㎡)	林 野 (㎡)	死 者 (人)	負 傷 者 (人)		建 物			林 野			車 両		そ の 他					
												住 宅	店 舗	そ の 他	雑 木 林	植 林 地	伐 採 地	乗 用 車	そ の 他	空 地	休 耕 田	畦 畔	工 作 物	そ の 他	
1	ゴミ焼却の火	3		2		1		15			180				2		1			1					
2	枯草焼却の火	2		2				6							2										
2	たき火の火	2		1		1		10							1					1					
2	タイヤと路面の摩擦	2				2					44									1	1				
2	不明	2	2					1659	1	1	37194	1		1											
3	粉碎ゴムの余熱	1	1								2940			1											
3	残火の再燃	1	1					145			1179	1													
3	天ぶら油の過熱	1	1					1			6	1													
3	ストーブへの洗濯物の落下	1	1					232			15781	1													
3	たばこの火	1				1																			1
3	廃材焼却の火	1	1					22			36			1											
3	溶接機ホルダーのスパーク	1	1								71			1											
3	排気管の過熱	1				1					200									1					
3	摩擦熱によるギャオイル漏れ	1				1					848									1					
3	放火	1	1							1	3	1													
合 計		21	9	5	4	3	2059	31	1	2	58,482	5	4	5					2	2	2				1

(3) 地域別火災発生状況

区分 地域別	火災件数					焼損棟数				罹災世帯数				死傷者(名)		焼損面積		用途別損害額(千円)								
	建物	林野	車両	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	全損	半損	小損	計	罹災者数(名)	死者	傷者	建物(m ²)	林野(a)	建 物			林野	車両	その他	計
																				建物	収容物	その他				
千代田	4	2	3	1	10	2		1	2	5	1		1	2	4			1117	6	12220	14440	2009		244		28913
豊平	2	2		1	5	1			1	2	1			1	2			232	23	10361	8360					18721
大朝	3	1		1	5	4		1	1	6	3		2	5	21	1	2	710	2	7100	2340	380			180	10000
自動車道			1		1																			848		848
合計	9	5	4	3	21	7		2	4	13	5		3	8	27	1	2	2059	31	29681	25140	2389		1092	180	58482

(4) 過去5年間の火災件数及び損害額等推移

区分 年別	火災件数(件)	建 物 火 災			林 野 火 災			車 両 火 災		航 空 機 火 災		そ の 他 火 災		死 傷 者	
		件数(件)	焼損面積(m ²)	損害額(千円)	件数(件)	焼損面積(a)	損害額(千円)	件数(件)	損害額(千円)	件数(件)	損害額(千円)	件数(件)	損害額(千円)	死者(人)	負傷者(人)
平. 13	18	9	1,090	131,701	3	38	73					6		1	5
平. 14	13	6	279	28,437	3	26						4			2
平. 15	10	6	369	35,845				2	212			2		1	2
平. 16	22	5	933	77,462	4	63	163	5	443			8		1	3
平. 17	21	9	2,059	57,210	5	31		4	1,092			3	180	1	3

(5) 過去5年間の主な建物火災(焼損床面積300m²以上、損害額5,000千円以上)

区分 年別	出火日時		用途	出火場所	出火原因	面積(m ²)	損害額(千円)	備 考
	月/日	時:分						
平. 13	1/5	21:15	住 宅	千代田町川東	ストーブの使用を誤る	146	10,057	負傷者2名
	4/4	12:10	倉 庫	豊平町今吉田	クレーンの動力用電気ケーブルの短絡	248	63,959	
	8/19	18:15	住 宅	豊平町都志見	放火疑い	148	15,530	
	10/4	7:01	住 宅	豊平町都志見	電気配線の短絡	55	9,279	
	12/9	1:45	住 宅	大朝町新庄	不明	163	26,844	
平. 14	3/5	18:40	別 荘	千代田町本地	放火疑い	45	6,976	
	5/29	8:10	納 屋	大朝町岩戸	不明	132	19,579	
平. 15	12/28	14:10	住 宅	豊平町吉木	不明	312	34,419	
平. 16	5/20	18:10	住 宅	豊平町吉木	ストーブタンクへの燃料誤入	470	25,254	負傷者1名
平. 17	3/22	13:15	住 宅	豊平地域吉木	ストーブへの洗濯物の落下	232	15,781	死者1名、負傷者2名
	8/20	16:20	倉 庫	大朝地域大塚	不明	565	8,638	
	11/19	11:25	店舗兼住 宅	千代田地域有田	不明	1,094	28,556	

(6) 時間・月別火災発生状況

時間 月	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22
	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24
1月												
2月				1	1							1
3月						1	2					
4月							2		2			
5月							1		1			
6月									1			
7月												
8月					1				2			
9月				1				1				
10月												
11月				1		1						1
12月												
計				3	2	2	5	1	6			2

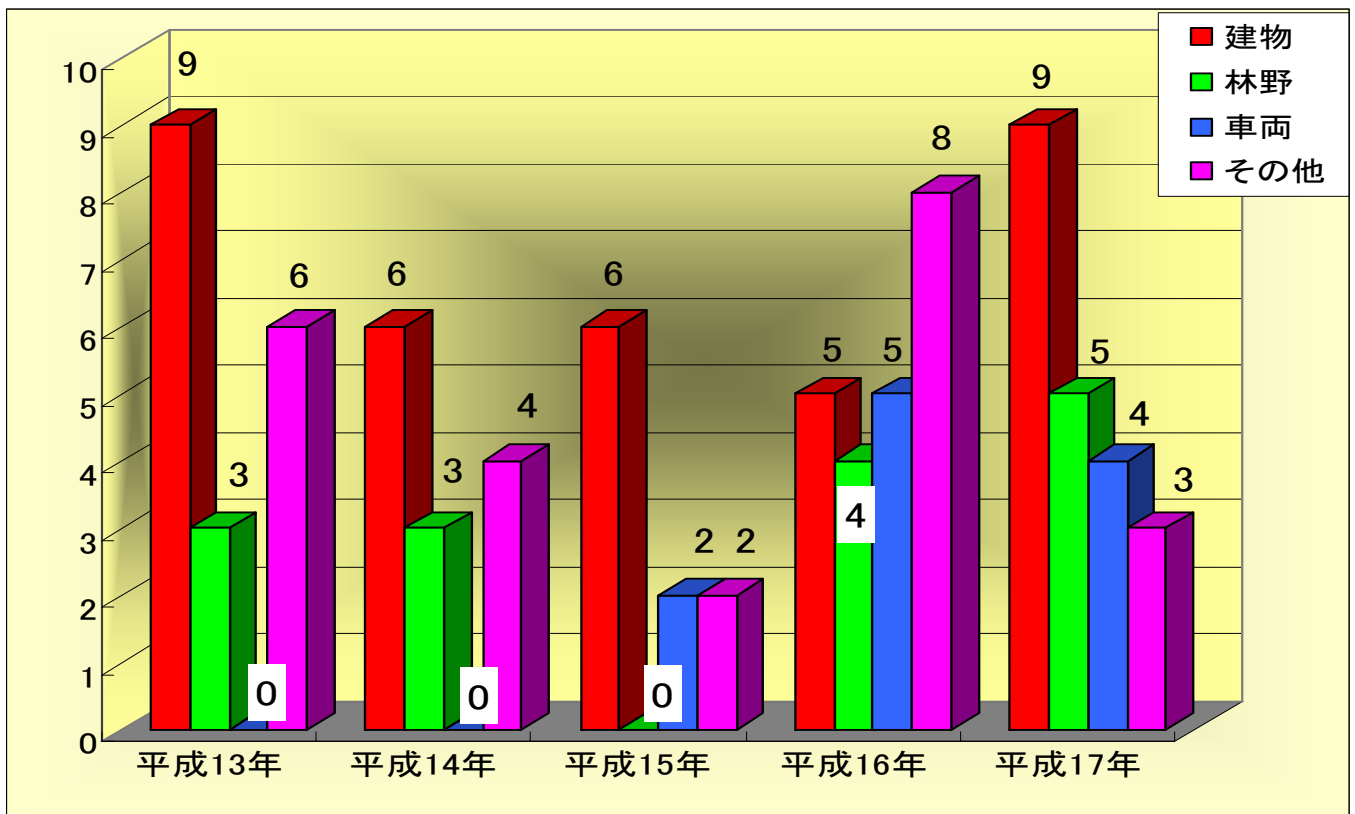
(7) 曜日・月別火災発生状況

曜日 月	計	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
	1月							
2月	3						1	2
3月	3		2	1				
4月	4	2		1			1	
5月	2				1			1
6月	1						1	
7月								
8月	3	1					1	1
9月	2	1						1
10月								
11月	3	1						2
12月								
計	21	5	2	2	1		4	7

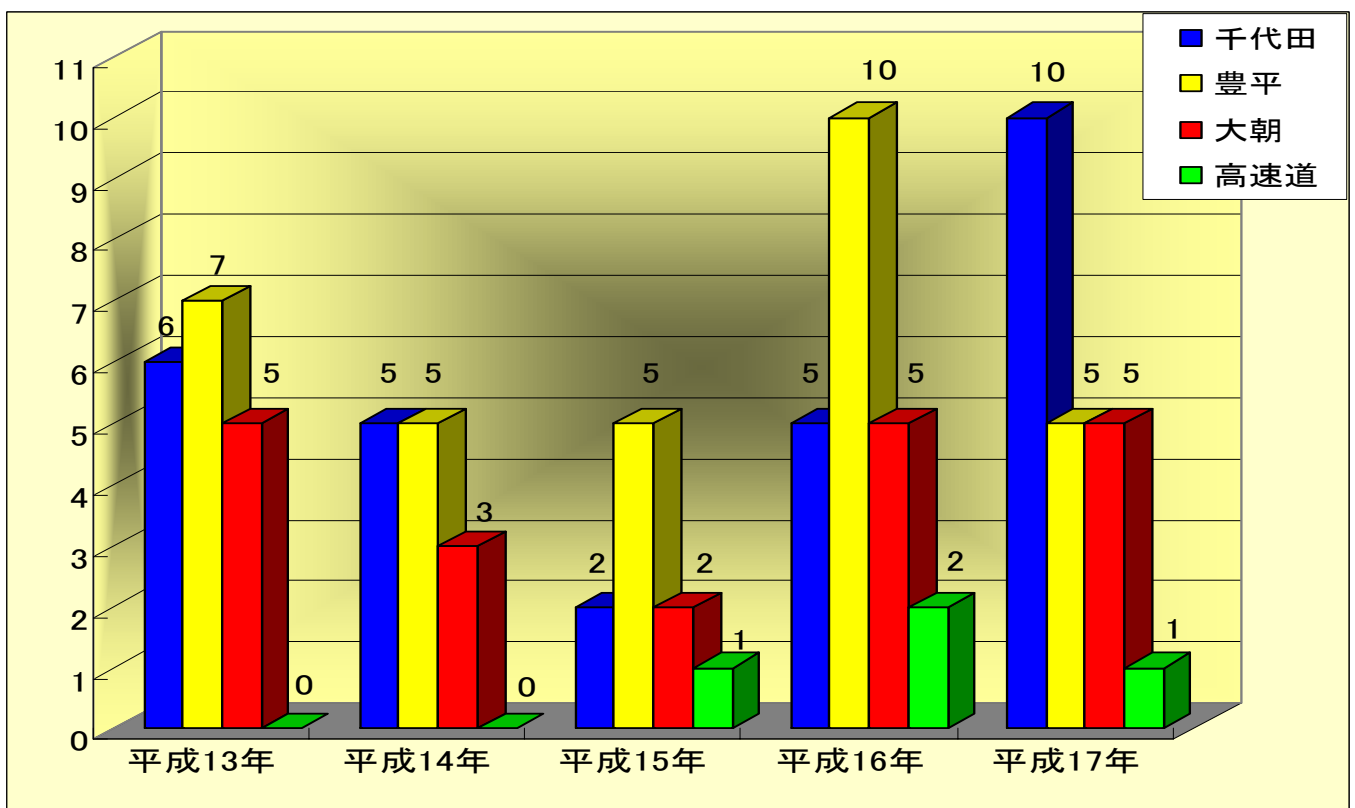
(8) 月別火災発生状況

区分 月	火 災 件 数					焼損面積		用 途 別 損 害 額 (千円)						
	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計	建 物 (㎡)	林 野 (a)	建 物			林 野	車 両	そ の 他	計
								建 物	収容物	その他				
1月														
2月	2		1		3	145		69	4,050			42		4,160
3月	2	1			3	233	10	10,362	5,425					15,787
4月		2		2	4		17						180	180
5月		1		1	2		2							
6月	1				1	22		36						36
7月														
8月	2	1			3	565	2	7,035	1294	380				8,709
9月			2		2							1,048		1,048
10月														
11月	2		1		3	1,094		12,179	14,371	2,009		2		28,561
12月														
計	9	5	4	3	21	2,059	31	29,681	25,140	2,389		1,092	180	58,482

(9) 過去5年間の火災件数の推移



(10) 過去5年間の管轄別火災件数



5 救急

(1) 平成17年の救急概況

事故種別	救急件数	搬送人員	不搬送件数
火災	1件	1人	0件
自然災害	0件	0人	0件
水難	0件	0人	0件
交通事故	103件	123人	9件
労災事故	21件	20人	1件
運動競技	9件	10人	0件
一般負傷	133件	129人	6件
加害	1件	1人	0件
自損行為	12件	8人	4件
急病	429件	413人	17件
転院搬送	168件	166人	1件
その他	16件	1人	12件
合計	893件	872人	50件

(2) 救急隊別出場件数状況

(単位：件)

事故種別等 救急隊名	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転院 搬送	医師 搬送	資器 材等	その 他	
本 署	1			57	13	6	67		3	203	90	1		5	446
大朝出張所				24	2	1	37		6	115	52			2	239
豊平出張所				22	6	2	29	1	3	111	26	2		6	208
合 計	1			103	21	9	133	1	12	429	168	3		13	893

(3) 管内・外居住別搬送人員状況

(単位：人)

事故種別等 区 分	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損行 為	急 病	そ の 他	合 計
管内に住所 を有する者	1			71	9	2	111	1	6	371	127	699
管外に住所 を有する者				52	11	8	18		2	41	40	172
そ の 他										1		1
合 計	1			123	20	10	129	1	8	413	167	872

※ 区分覧のその他とは、外国人旅行者（外国人で日本に住所を有している者を除いた外国人）、住所が判明しない者等を言う。

(4) 事故種別年齢区分別傷病程度別送人員状況

(単位：人)

事故種別 区分		火災	自然 災害	水難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	その他	合計
新生児	死 亡												
	重 症												
	中等症											1	1
	軽 症												
	その他												
	計												1
乳幼児	死 亡												
	重 症												
	中等症				1			3					4
	軽 症				3			7			14	1	25
	その他												
	計				4			10			14	1	29
少年	死 亡										1		1
	重 症											2	2
	中等症				1		4				2	3	10
	軽 症				3		1	3			8		15
	その他												
	計				4		5	3			11	5	28
成人	死 亡							1			2	1	4
	重 症				3	1		2		1	9	11	27
	中等症				24	8	1	21	1		66	26	147
	軽 症	1			57	8	4	15		2	40	9	136
	その他											1	1
	計	1			84	17	5	39	1	3	117	48	315
老人	死 亡							3		1	14		18
	重 症				3	1		16		1	53	44	118
	中等症				12	2		40		3	144	64	265
	軽 症				16			18			58	3	95
	その他										2	1	3
	計				31	3		77		5	271	112	499
合計	死 亡							4		1	17	1	23
	重 症				6	2		18		2	62	57	147
	中等症				38	10	5	64	1	3	212	94	427
	軽 症	1			79	8	5	43		2	120	13	271
	その他										2	2	4
	計	1			123	20	10	129	1	8	413	167	872

※ 年齢区分（新生児）28日以内、（乳幼児）29日以上7歳未満、（少年）7歳以上18歳未満、（成人）18歳以上65歳未満、（老人）65歳以上

※（重症）傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするものをいう。（中等症）傷病の程度が重症又は軽症以外のものをいう。（軽症）傷病の程度が入院加療を必要としないものをいう。

(5) 現場到着所要時間別出場件数状況

(単位：人)

現場到着 所要時間 事故種別							現場到着 最短 所要時間 (分)	現場到着 最長 所要時間 (分)	現場到着 平均 所要時間 (分)
	3分 未満	3分 以上 5分 未満	5分 以上 10分 未満	10分 以上 20分 未満	20分 以上	合計			
急病	42	84	188	104	11	429	1	37	7.4
交通	13	25	39	22	4	103	0	31	7.4
一般負傷	18	21	64	26	4	133	0	24	7.2
その他	39	60	97	28	4	228	1	27	5.9
合計	112	190	388	180	23	893	※ 現場到着最短所要時間には 駆付け通報（患者が直接来所した もの）を含むため上記各欄を ゼロとした。		

※ 区分覧のその他とは、外国人旅行者（外国人で日本に住所を有している者を除いた外国人）、住所が判明しない者等を言う。

(6) 収容所要時間別搬送人員状況

(単位：人)

収容 所要 時間 事故種別	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		合計		収容 最短 所要 時間 (分)	収容 最長 所要 時間 (分)	収容 平均 所要 時間 (分)
	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外			
急病	11	1	108		122	2	143	80	28	28	1	1	413	112	6	164	31.9
交通	1		40		17		52	29	12	10	1	1	123	40	9	126	34.1
一般負傷	3		25		37	3	50	36	14	12			129	51	6	108	34.7
その他	1		22	1	19	3	154	140	11	10			207	154	8	87	38.3
合計	16	1	195	1	195	8	399	285	65	60	2	2	872	357			

(7) 地域別出場件数状況

(単位：件)

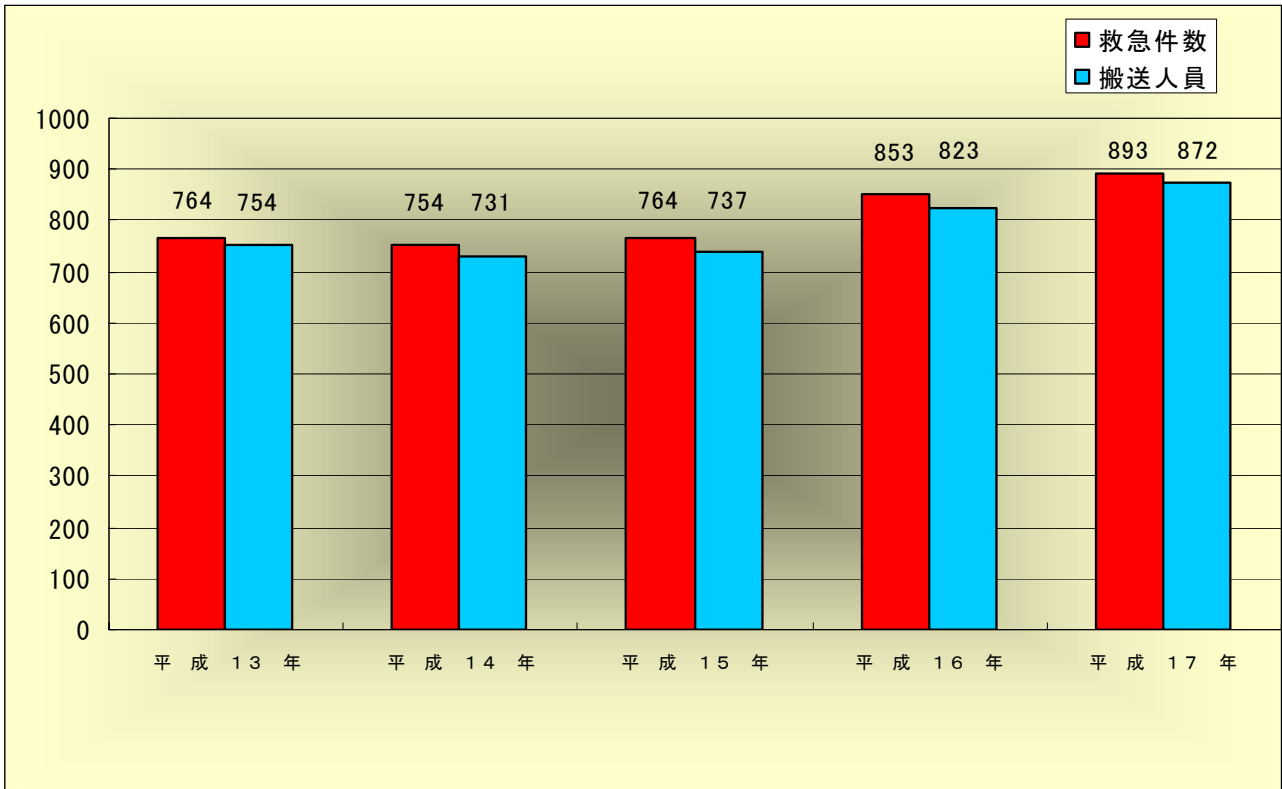
事故種別等 地域別	火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転院 搬送	医師 搬送	資器 材等	その 他	
千代田地域				60	14	7	75		3	217	93			5	474
大朝地域	1			12	1		24		6	89	49			2	184
豊平地域				24	6	2	31	1	3	118	26	3		6	220
高速道路				7			3			5					15
その他(管轄外)															
合 計	1			103	21	9	133	1	12	429	168	3		13	893

(8) 時間別救急発生件数状況

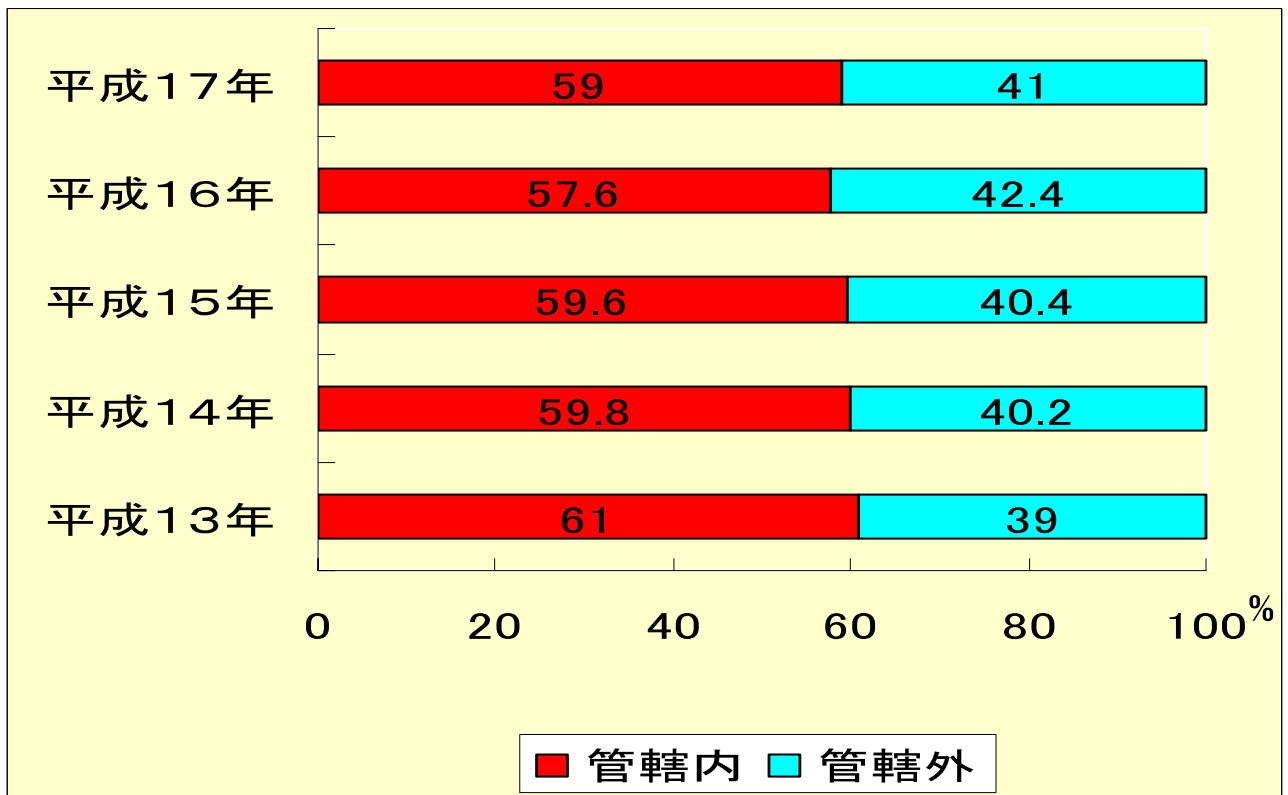
(単位：件)

事故種別等 区 分	火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転院 搬送	医師 搬送	資器 材等	その 他	
0 ~ 2				3			1			27	1			1	23
2 ~ 4							3		2	17				1	33
4 ~ 6				2	1		5		1	14				2	25
6 ~ 8				9			9		1	26	4			2	51
8 ~ 10				23	2		14			43	31	1			114
10 ~ 12				12	6	6	16		3	59	40			2	144
12 ~ 14				8	4		14			50	33			2	111
14 ~ 16				9	2	2	21			47	26				107
16 ~ 18	1			16	3	1	16		1	28	21	1		1	89
18 ~ 20				15	1		17		3	41	7	1		2	87
20 ~ 22				2			12	1		43	1				59
22 ~ 24				4	2		5		1	34	4				50
合 計	1			103	21	9	133	1	12	429	168	3		13	893

(9) 救急出動・搬送人員の過去5年間の推移



(10) 過去5年間の管轄内・外医療機関収容率



6 救助

(1) 平成17年の救助概況

種 別		年 別		
		平成17年(A)	平成16年(B)	昨年比(A-B)
出 動 件 数		25件	27件	-2
発 生 原 因 別	交 通 事 故	21件	22件	-1
	労 働 事 故	0件	0件	—
	一 般 負 傷	0件	0件	—
	そ の 他	4件	5件	-1
発 生 場 所 別	千 代 田 地 域	19件	15件	4
	豊 平 地 域	3件	7件	-4
	大 朝 地 域	0件	3件	-3
	中 国 自 動 車 道	2件	1件	1
	浜 田 自 動 車 道	1件	0件	1
	広 島 自 動 車 道	0件	1件	-1
	管 轄 外	—	—	—
出 動 人 員		181人	205人	-24
出 動 車 両		76台	80台	-4

(2) 過去5年間の救助活動状況

年別	種別 区分	交通		労働災害		一般負傷		その他		合計
		高速道	その他	屋内	屋外	屋内	屋外	屋内	屋外	
平成13年	出動件数	3	22		1				3	29
	活動件数	3	10		1				3	17
	救助件数	5	15		1				3	24
平成14年	出動件数	4	21		2		2			19
	活動件数		7				2			9
	救助件数		7				2			9
平成15年	出動件数	1	15		1					17
	活動件数		6							6
	救助件数		7							7
平成16年	出動件数	2	20						5	27
	活動件数		4						4	8
	救助件数		4						4	8
平成17年	出動件数	3	18						4	25
	活動件数		10						1	11
	救助件数		11						1	12

7 その他の出動

(1) 平成17年のその他の出動概況

種 別		年 別		平成17年(A)	平成16年(B)	昨年比(A-B)
		平成17年(A)	平成16年(B)			
出 動 件 数				31件	35件	-4
出 動 種 別	火 災 警 戒			7件	4件	3
	調 査			5件	9件	-4
	そ の 他			19件	22件	-3
発 生 場 所 別	千代田地域			15件	17件	-2
	豊平地域			11件	10件	1
	大朝地域			4件	3件	1
	中国自動車道			0件	3件	-
	浜田自動車道			1件	2件	2
	広島自動車道			0件	0件	-
	管 轄 外			0件	0件	-
出 動 人 員				121人	105人	16
出 動 車 両				48台	49台	-1

(2) 過去5年間のその他出動状況

(単位:件)

種別 年別	警 戒			調 査			そ の 他			合 計
	火 災	水 防	その他	火 災	水 防	その他	捜 索	救 急	その他	
平成13年	2			2		4	2		5	15
平成14年	2			4			4	1	10	21
平成15年	5			8		2			9	24
平成16年	4			9			2	1	19	35
平成17年	7			5			5	1	14	31

※ その他における救急とは、救急車両が救急出動で不在となり、同時に救急事案が発生した場合、他の緊急車両で現場出向し応急処置を行ったものをいう。

8 119番取扱状況

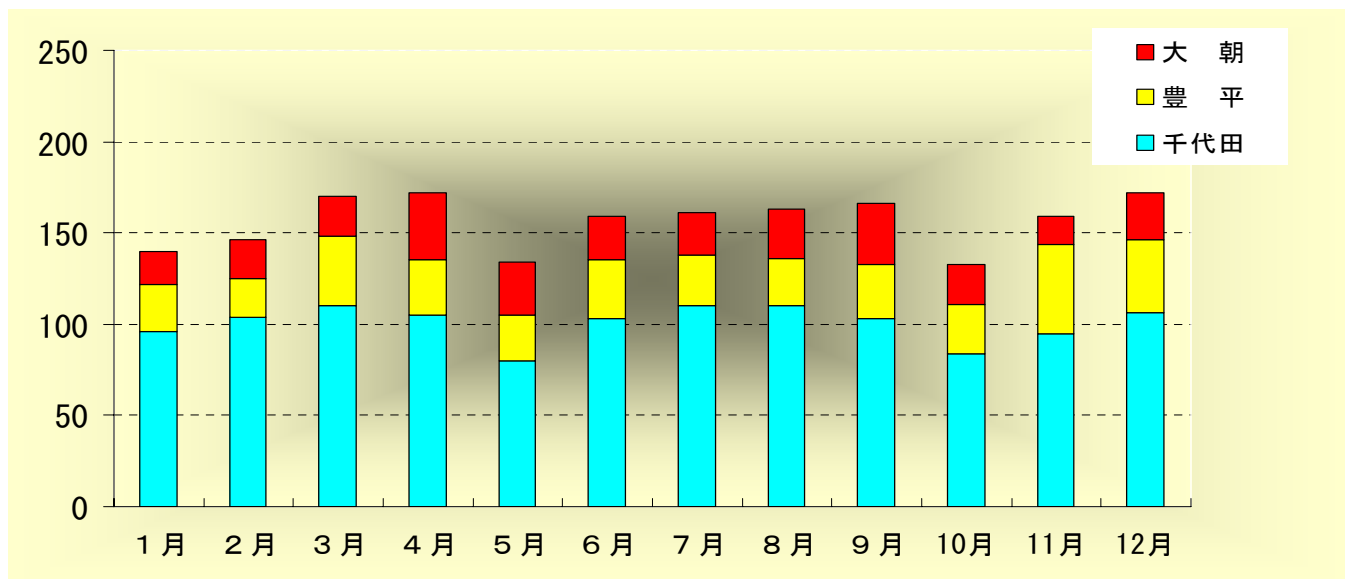
(1) 平成17年の119番受信件数

受信件数	1,875件	月別平均件数	156件	一日平均件数	5.1件
------	--------	--------	------	--------	------

(2) 119番取り扱い状況

種別		年別	平成17年(A) (携帯119)	平成16年(B) (携帯119)	昨年比 (A-B)
119番受信件数			1,875件 (318件)	1,695件 (278件)	+180件 (+40件)
受信種別	回線試験・問い合わせ		875件 (196件)	773件 (169件)	+82件 (+27件)
	災害受信		766件 (110件)	692件 (103件)	+85件 (+7件)
	間違い・いたずら		122件 (5件)	101件 (5件)	+21件 (0件)
	訓練通報		112件 (7件)	129件 (1件)	-17件 (-6件)

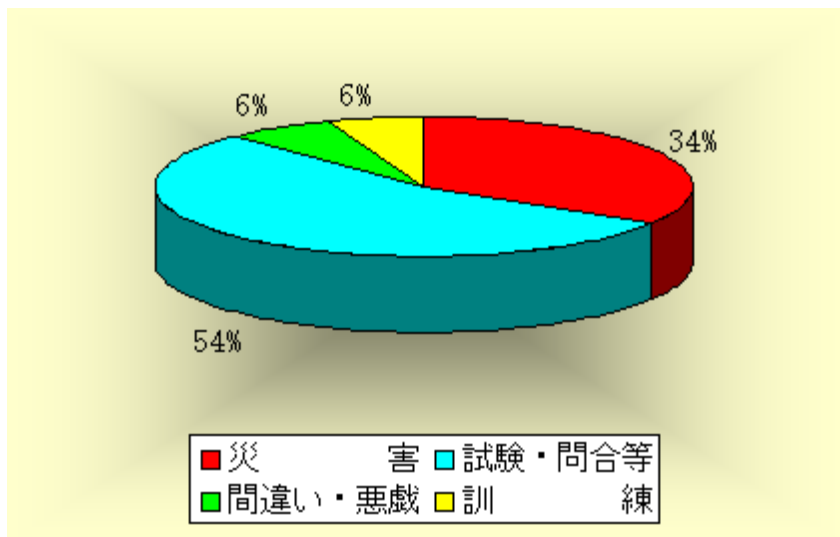
(3) 月別・地域別119番受信件数



(4) 119番地域別受信状況

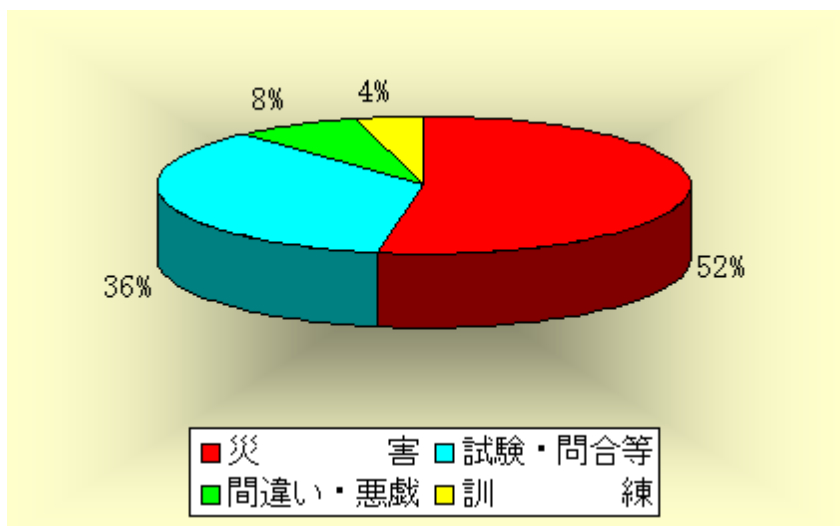
地区別	年別	平成17年(A)	平成16年(B)	前年比(A-B)
千代田地区		1,206件	1,073件	+132件
豊平地区		372件	329件	+43件
大朝地区		297件	293件	+5件
合計		1,875件	1,695件	+140件

(5) 119番受信種別状況(地域別)



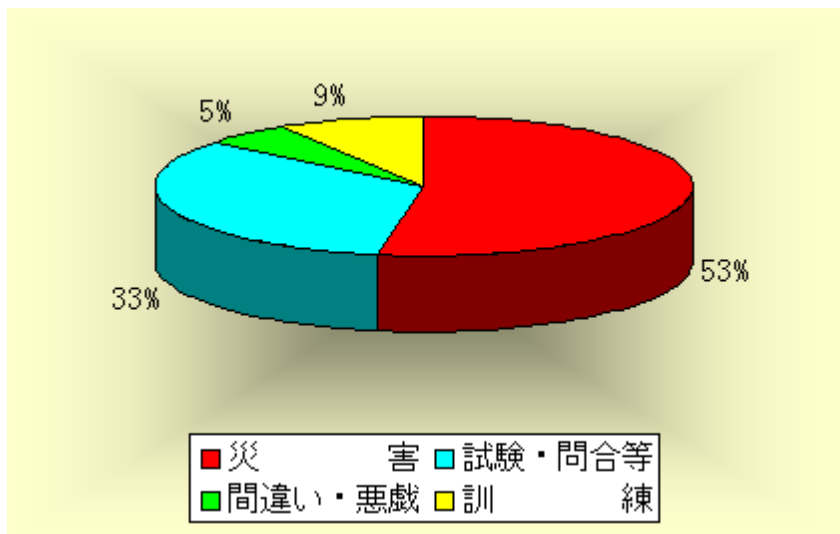
災 害	408	(63)
試験・問合せ	649	(192)
間違い・悪戯	78	(4)
訓 練	71	(0)
合 計	1,206	(259)

※ () は携帯電話の受信状況



災 害	196	(33)
試験・問合せ	133	(3)
間違い・悪戯	28	(1)
訓 練	15	(2)
合 計	372	(39)

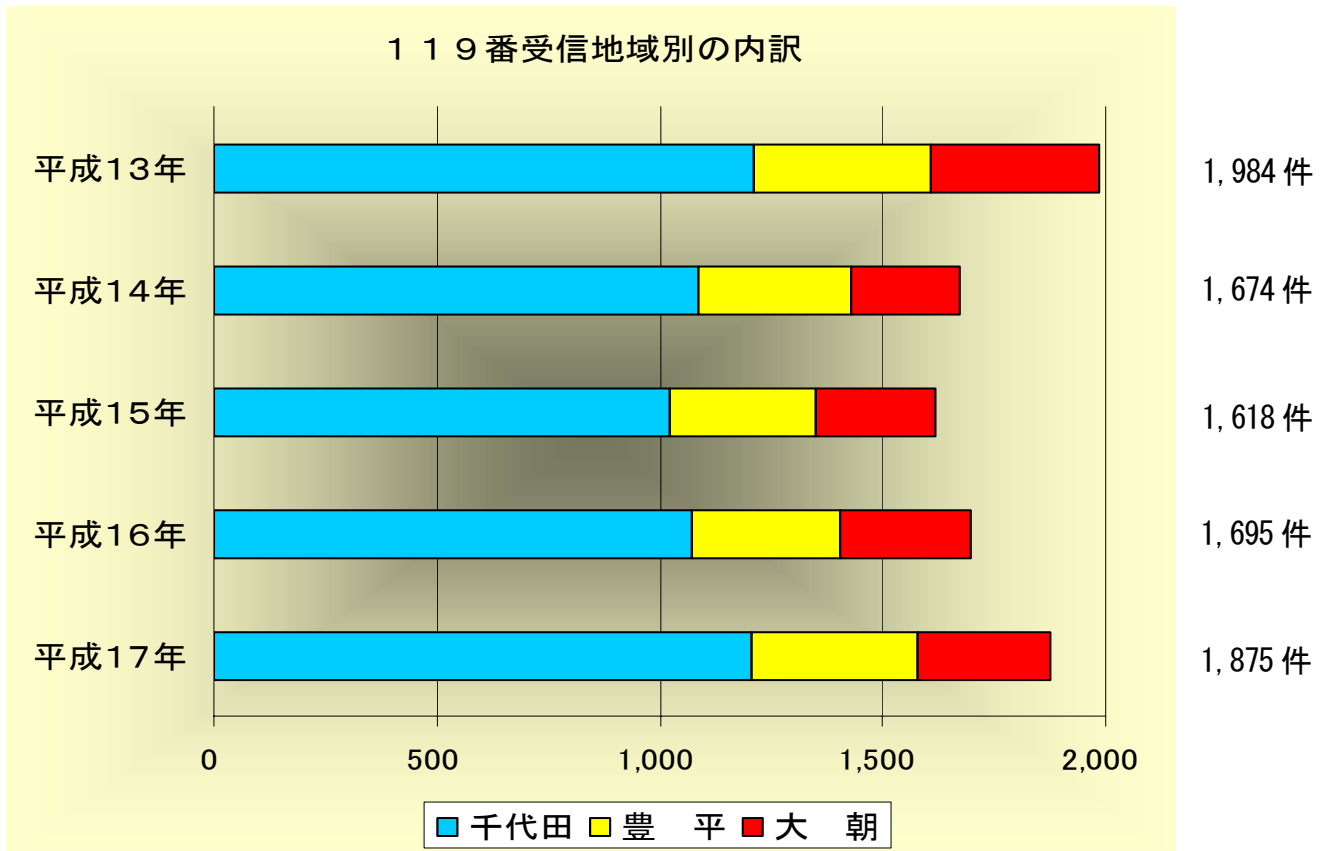
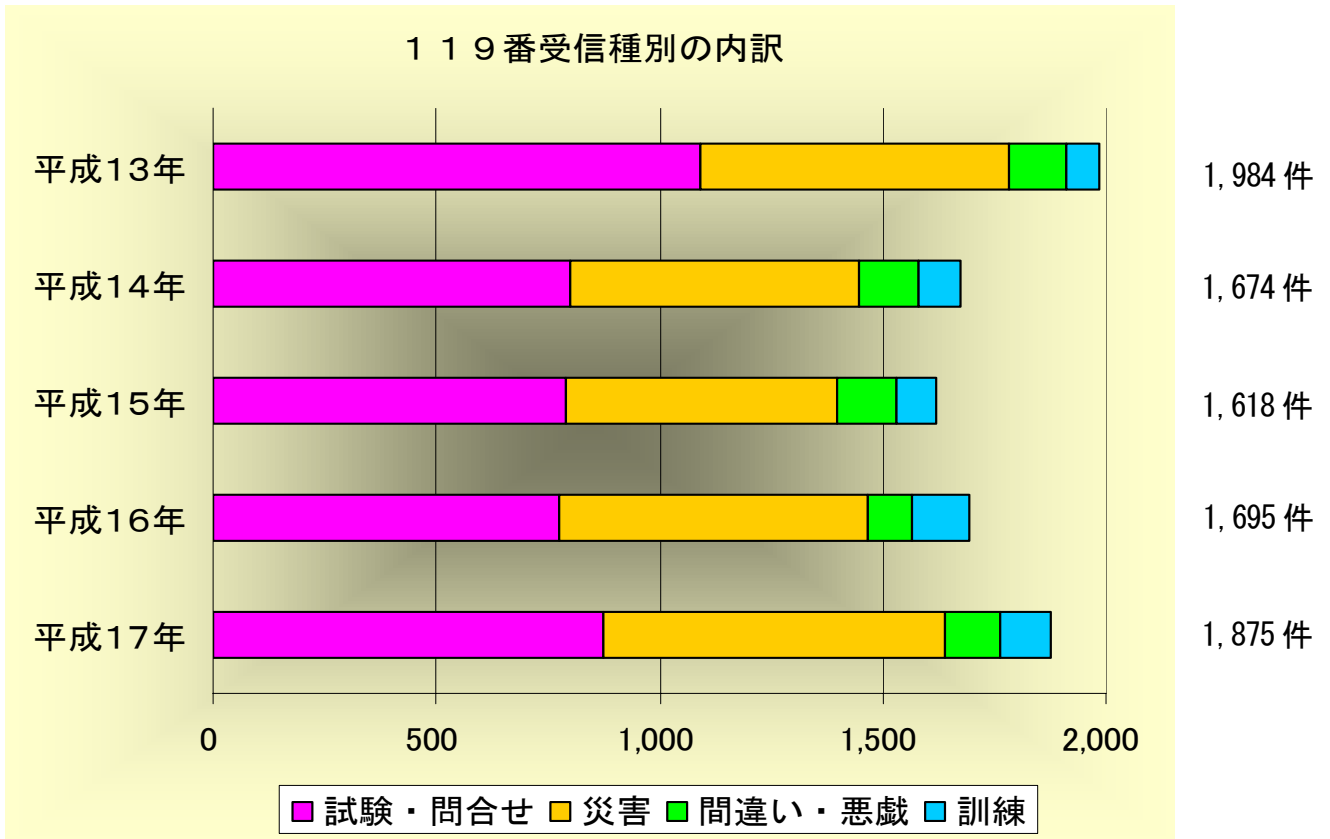
※ () は携帯電話の受信状況



災 害	157	(12)
試験・問合せ	98	(3)
間違い・悪戯	16	(0)
訓 練	26	(5)
合 計	297	(20)

※ () は携帯電話の受信状況

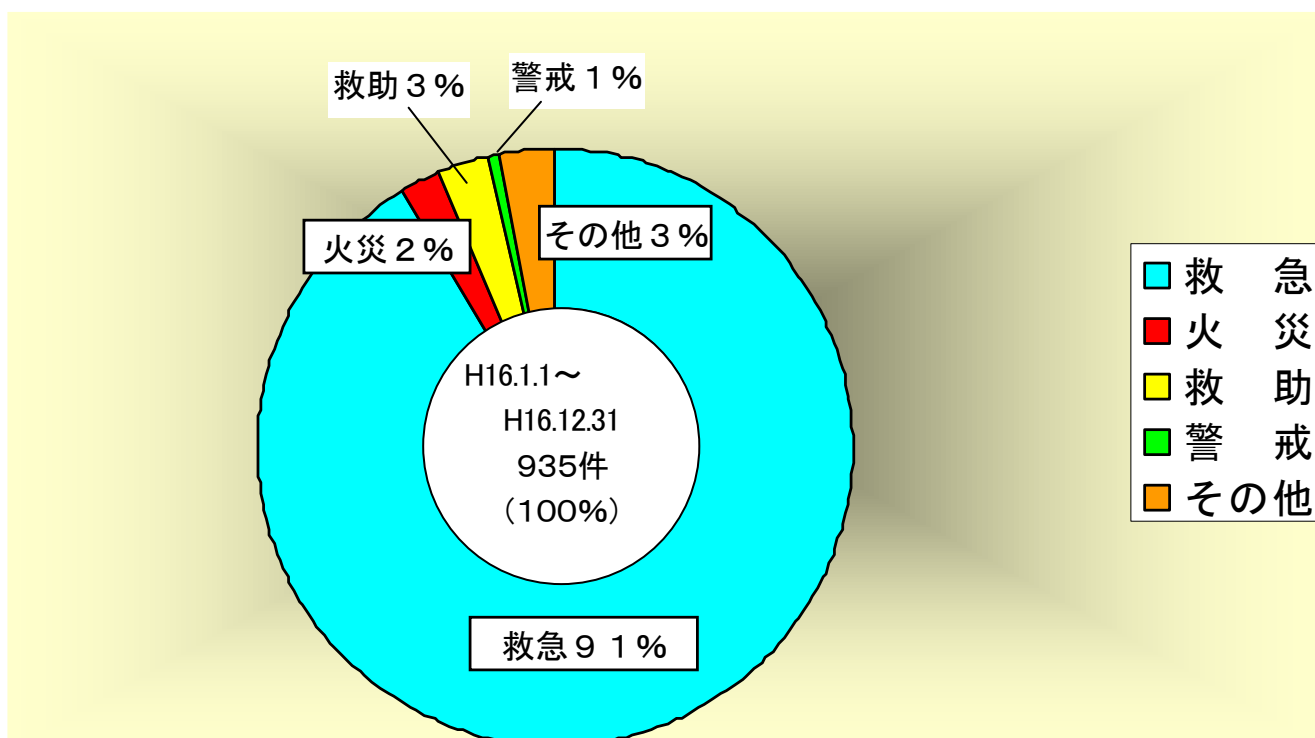
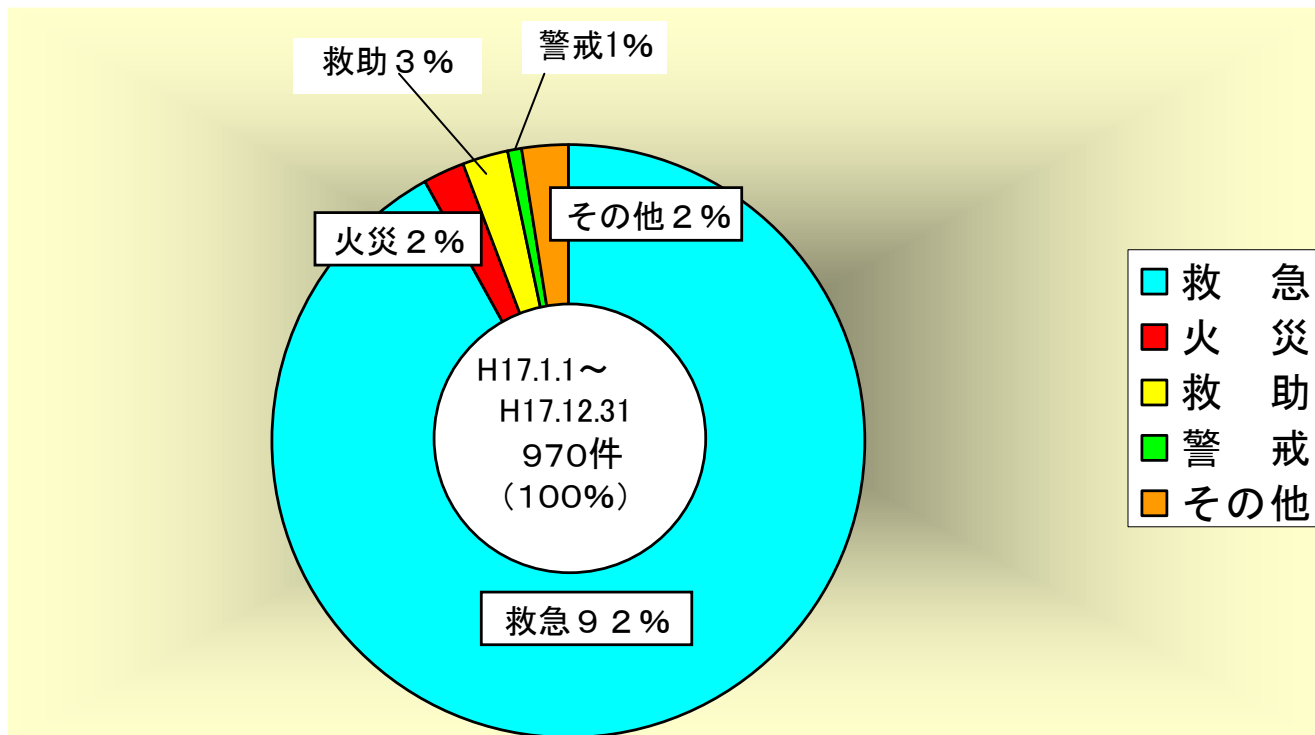
(6) 過去5年間の119番受信状況（携帯119を含む）



9 出動指令状況

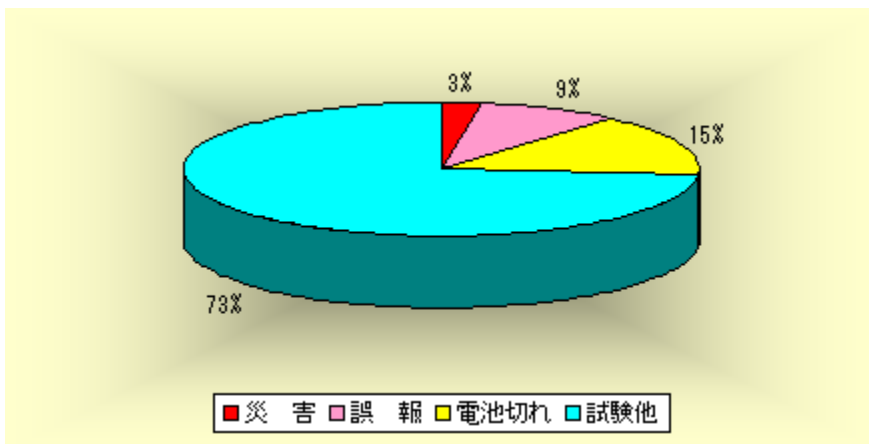
平成17年（1月1日～12月31日）の出動指令状況は、970件であり前年と比較して35件の増となっている。

おもな指令については、下記のグラフのとおりで、救急92%（前年比1%増）、火災の2%（前年比増減無）、救助の3%（前年比増減無）、警戒の1%（前年比増減無）その他の2%（前年度比1%減）となっている。

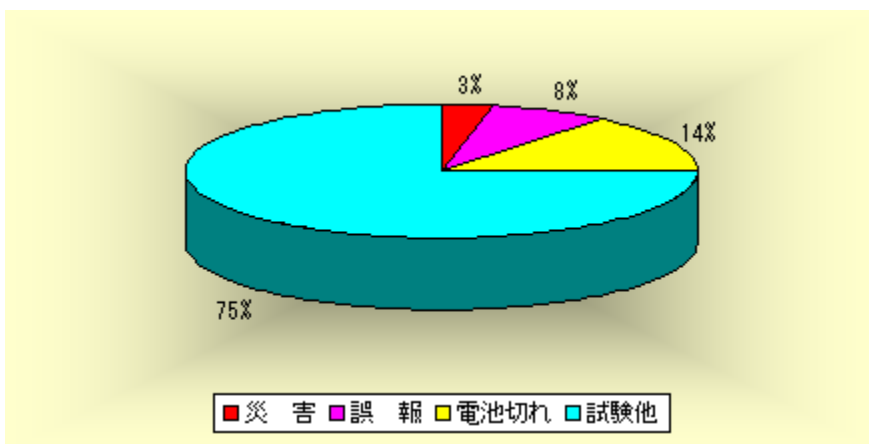


10 緊急通報（あんしん電話）受信状況

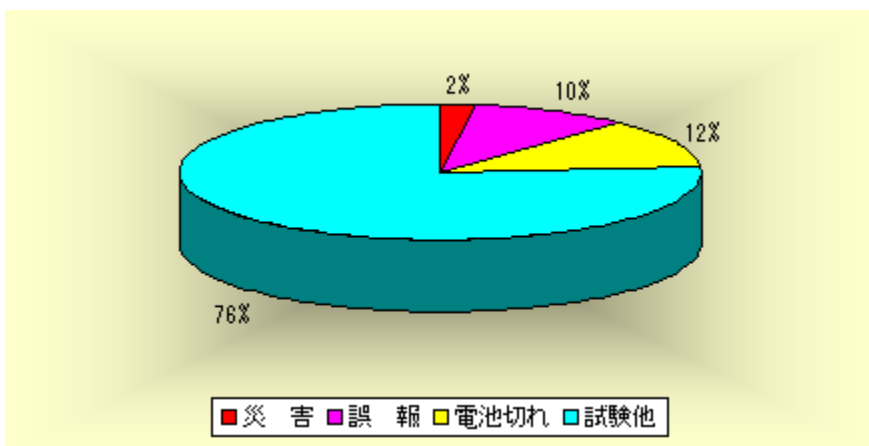
町別 \ 年別	平成17年 (A)	平成16年 (B)	前年比 (A-B)
千代田地域	478件	476件	+ 2件
豊平地域	495件	493件	- 98件
大朝地域	262件	236件	+ 26件
合計	1,135件	1,205件	- 70件



千代田地域	
災害	12
誤報	43
電池切れ	70
試験他	353
合計	478



豊平地域	
災害	13
誤報	30
電池切れ	55
試験他	297
合計	395



大朝地域	
災害	6
誤報	26
電池切れ	33
試験他	206
合計	271

緊急通報（あんしん電話）設置数

千代田地域	豊平地域	大朝地域	合計
202件	174件	102件	478件

1.1 気象観測状況

	気温 °C			湿度 %			風速 m/s			雨量 mm		
	平均気温	最高気温	最低気温	平均湿度	最高湿度	最低湿度	平均風速	最大風速	最多風向	累積雨量	降雨日数	日最大雨量
1	1.1	12.1	-6.4	86.6	98.7	56.5	1.3	9.4	西北西	79.5	20	16.5
2	1.3	12.0	-6.4	83.9	98.7	57.9	1.4	8.9	北西	79.0	14	14.5
3	4.4	17.6	-4.5	81.5	99.5	48.0	1.6	9.1	西北西	123.5	15	30.0
4	12.2	29.0	-2.3	67.6	97.3	34.0	1.9	9.3	北北西	39.0	6	14.5
5	15.7	27.8	3.5	69.6	98.3	34.6	1.8	8.3	西北西	78.5	5	30.0
6	21.7	32.9	9.1	75.0	87.5	42.8	1.4	7.4	北北西	60.0	7	51.0
7	24.0	34.7	17.4	83.9	97.7	59.8	1.3	8.2	北北西	420.0	14	151.0
8	24.4	34.2	13.0	79.8	97.1	49.3	1.4	6.0	西	106.5	10	42.5
9	21.8	33.7	9.8	75.7	92.3	48.9	1.4	12.4	北北西	188.5	8	100.5
10	15.0	28.6	3.3	78.2	94.8	47.0	1.2	7.9	西北西	53.5	9	16.5
11	7.7	21.7	-1.8	80.7	97.6	44.8	1.2	8.9	西北西	70.0	8	33.0
12	0.2	10.6	-8.3	87.9	98.4	62.5	1.3	7.5	西北西	138.5	21	21.5
統計	（年平均）	（年平均）	（年平均）	（年平均）	（年平均）	（年平均）	（年平均）	（年平均）	（年最多）	合計	最大降雨量 月 日	
										1436.5	7月2日	
										月平均	151.0	
	12.5	24.6	2.2	79.2	97.3	48.8	1.4	8.6	西北西	119.7		

消防団編



平成18年1月出初式撮影

1 町別消防団長

(当消防本部創立、昭和55年10月以降)

町 別	氏 名	在 位 期 間
千代田町消防団長	藤 井 義 信	~昭 59.12.31
	服 部 泰 久	昭 60. 1. 1~平 3.12.31
	河 野 正 明	平 4. 1. 1~平 13.12.31
	榎 三 千 男	平 14. 1. 1~平 17. 1.31
豊平町消防団長	亀 田 清	~昭 57. 7.31
	西 田 見 信	昭 57. 8. 1~昭 61. 7.31
	神 田 勉	昭 61. 8. 1~平 4. 7.31
	向 田 孝 寛	平 4. 8. 1~平 5. 7. 6
	向 井 久 一	平 5. 7.15~平 8. 3.31
	山 本 義 則	平 8. 4. 1~平 12. 3.31
	廣 増 春 實	平 12. 4. 1~平 16. 3.31
	花 升 隆 行	平 16. 4. 1~平 17. 1.31
大朝町消防団長	日 高 定 夫	~昭 58.12.31
	榎 本 幹 雄	昭 59. 1. 1~平元.12.31
	山 口 義 信	平 2. 1. 1~平 4.12.31
	山 本 正 朗	平 5. 1. 1~平 16.12.31
	竹 内 求	平 17. 1. 1~平 17. 1.31
北広島町消防団長	榎 三 千 男	平 17. 2. 1~

2 報酬・手当

区 分		報 酬 ・ 手 当	実 数
報 酬	団 長	105,000円	1
	副 団 長	74,000円	4
	分 団 長	55,000円	52
	副 分 団 長	39,400円	35
	部 長	34,300円	11
	班 長	25,200円	88
	団 員	19,000円	600
	計	—	791 (定数840)
出 動 手 当	水 火 災	700円 (1回)	
	警 戒	700円 (1回)	
	訓 練	6,700円 (1日)	
分 団 数			28

3 消防団員数

区分		地域別			
		芸北地域	大朝地域	千代田地域	豊平地域
条例定数		180	180	275	205
実 員	合計	180	164	254	193
	団長			1	
	副団長	1	1	1	1
	分団長	14	13	10	15
	副分団長	6	16	5	8
	部長			11	
	班長	7	29	34	18
	団員	152	105	192	151

4 消防団員の在職年数・年齢

(1) 在職年数

在職年数		地域別			
		芸北地域	大朝地域	千代田地域	豊平地域
合計		180	164	254	193
5年未満		30	35	52	28
5年以上10年未満		50	43	66	33
10年以上15年未満		38	36	54	50
15年以上20年未満		30	33	54	30
20年以上25年未満		25	14	20	35
25年以上30年未満		5	1	5	11
30年以上		2	2	3	6

(2) 年 齢

地域別 在職年数	芸北地域	大朝地域	千代田地域	豊平地域
合 計	180	164	254	193
20歳以下	0	0	0	0
21歳以上25歳以下	11	6	9	4
26歳以上30歳以下	28	29	34	16
31歳以上35歳以下	40	54	66	28
36歳以上40歳以下	32	40	46	29
41歳以上45歳以下	36	31	57	31
46歳以上50歳以下	20	2	35	45
51歳以上55歳以下	9	0	4	30
56歳以上60歳以下	2	2	2	8
61歳以上	2	0	1	2

5 消防ポンプ車等の保有台数

地域別 区 分	芸北地域	大朝地域	千代田地域	豊平地域	合 計
消防ポンプ自動車	0	3	2	1	6
積 載 車	6	5	20	12	43
小型動力ポンプ	18	5	22	12	57
合 計	24	13	44	25	106

6 町内水利状況

区分		地域別					
		芸北地域	大朝地域	千代田地域	豊平地域	合計	
合計		126	130	350	234	840	
消火栓	小計	22	108	223	30	383	
	公設	22	108	210	22	362	
	私設	0	0	13	8	21	
防火水槽	水 槽	40m ³ 以上	38	12	96	5	151
		20m ³ ～ 40m ³	0	9	31	153	193
	その他	40m ³ 以上	0	0	0	0	0
		20m ³ ～ 40m ³	0	0	0	1	1
その他の水利		66	1	0	45	112	

7 消防団組織図

